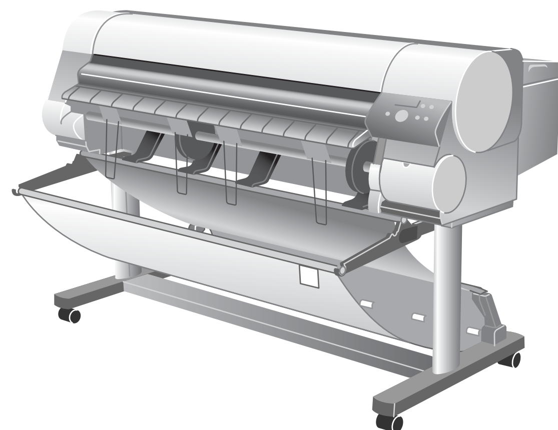
Canon

imagePROGRAF
W8400

リファレンスガイド



JPN

安全にお使いいただくために

W8400 には、顔料インクモデルと染料インクモデルの二つのシステムがあります。このマニュアルには両方の内容が記載されています。必要に応じてマニュアルをお読みになり、W8400 の性能を十分にご活用ください。

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。



警告

■設置場所について

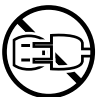


● アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

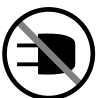
■電源について



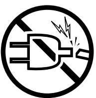
● 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



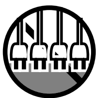
● 電源コードは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。



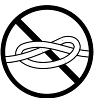
● 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。また、同梱されている電源コードを他の製品に使用しないでください。



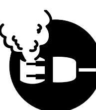
● 電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。



● ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。



● 電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないでください。火災や感電の原因になります。



● 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

■万一異常が起きたら



● 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源コードをコンセントから抜いてください。そしてお近くの販売店までご連絡ください。

■清掃のときは



● 清掃のときは、水で湿した布を使用してください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

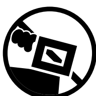
■心臓ペースメーカをご使用の方へ

● 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

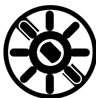


注意

■設置場所について



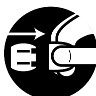
● 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。



● 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が 5 ～ 35 ℃、湿度が 10 ～ 90%(結露しないこと) の範囲の場所でお使いください。



● 毛足の長いジュータンやカーペットなどの上に設置しないでください。プリンタ内部に入り込んで火災の原因になることがあります。

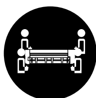


● いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源コードが抜けないため、火災や感電の原因になることがあります。



● 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因となることがあります。

■プリンタを持ち運ぶときは

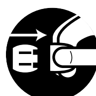


- 本プリンタは本体のみで約 80 Kg あります。持ち運ぶときは、必ず 4 人以上で左右の四隅から持ち、腰などを痛めないように注意してください。

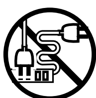


- プリンタを持ち運ぶときは、必ずプリンタ本体をスタンドから取り外してください。また、プリンタ本体は、必ず 4 人以上で、左右端下側の取っ手部をしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。

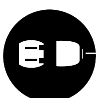
■電源について



- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っぱると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

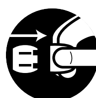


- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。



- AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。なおプリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。
  電源電圧 :AC100V
  電源周波数 :50/60Hz

■清掃のときは



- 清掃のときは、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源スイッチを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

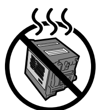
■プリントヘッド、インクタンク、メンテナンスカートリッジについて



- 安全のため子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。



- プリントヘッド、インクタンク、メンテナンスカートリッジを落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて衣服などを汚すことがあります。



- 印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

■その他



● プリンタを分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。



● プリンタの近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。



● 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。



● プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。



● カッターブレードを取り外したときは、刃の部分に触れないでください。けがの原因になります。

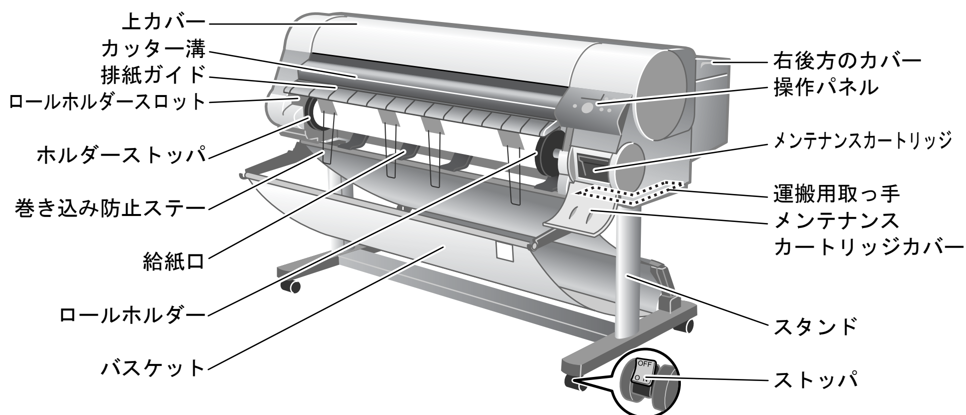


● 万一、異物（金属片・液体など）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、お近くの販売店までご連絡ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。

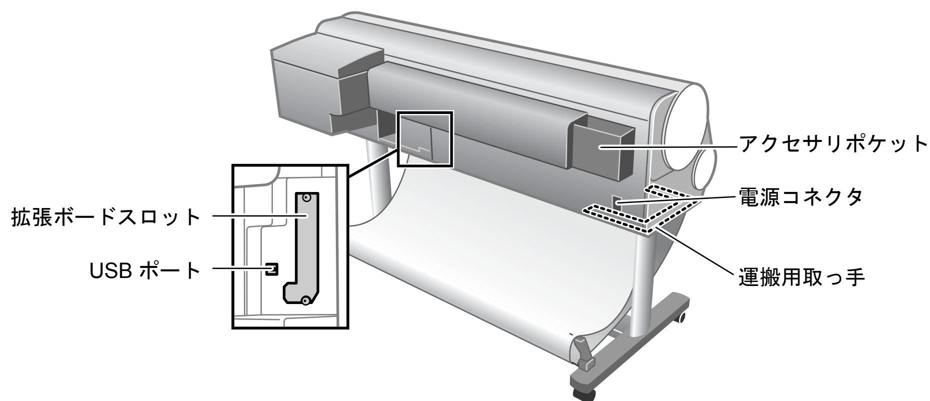
● インタフェースケーブル類は正しく接続してください。コネクタの向きを間違えて接続すると、故障の原因になります。

各部の名称

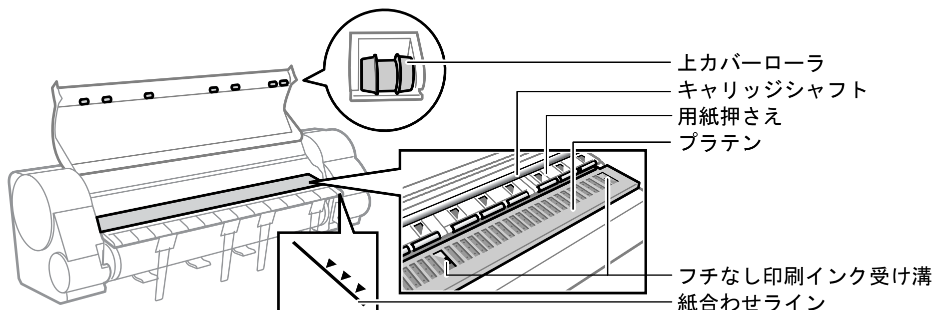
前面


上カバー
カッター溝
排紙ガイド
ロールホルダースロット
ホルダーストッパ
巻き込み防止ステー
給紙口
ロールホルダー
バスケット
右後方のカバー
操作パネル
メンテナンスカートリッジ
運搬用取っ手
メンテナンス
カートリッジカバー
スタンド
ストッパ
OFF

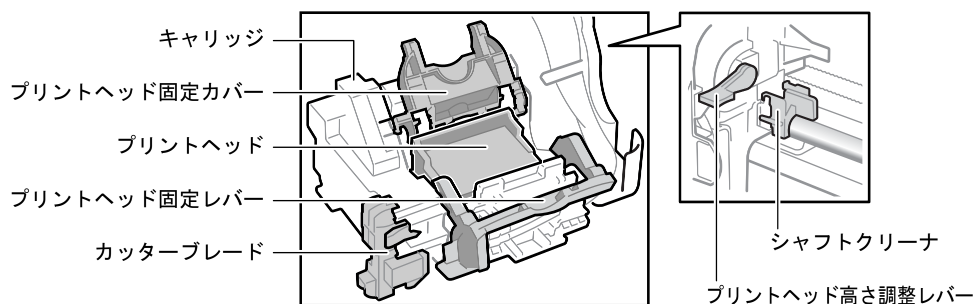
背面


拡張ボードスロット
USB ポート
アクセサリポケット
電源コネクタ
運搬用取っ手

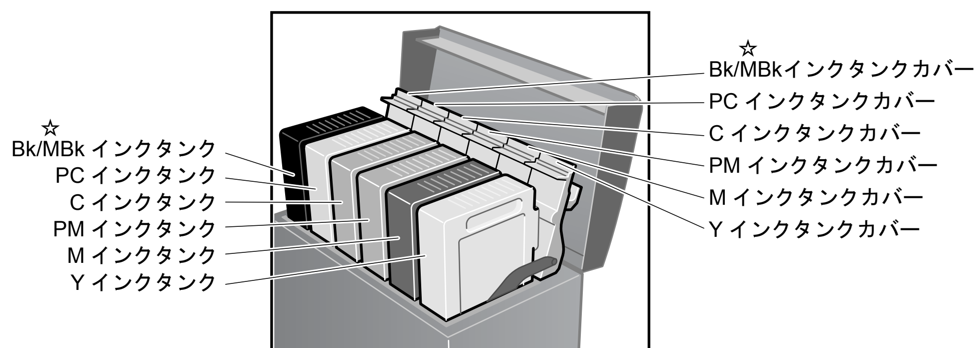
上カバー内部



キャリッジ部（上カバー内）



右後方のカバー（右カバー）内部

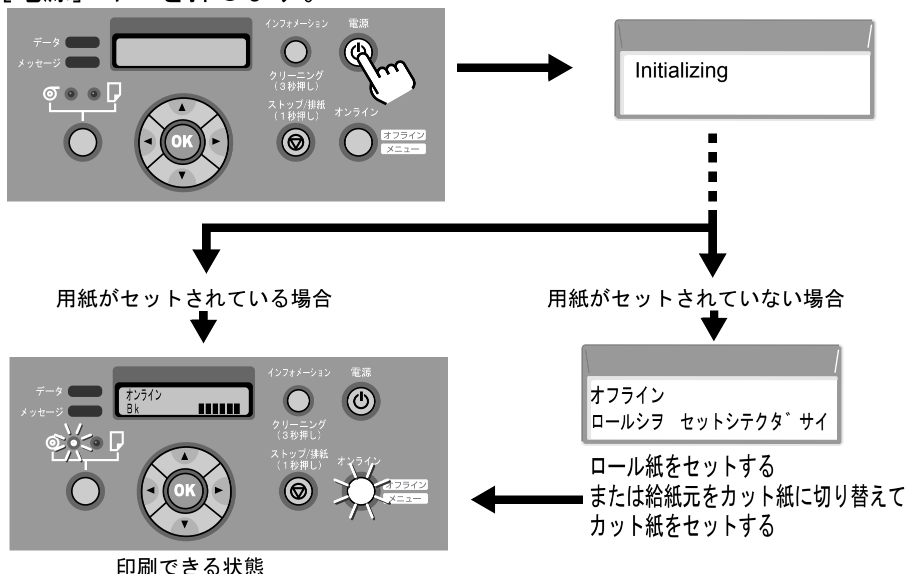


☆　顔料インクモデルのみ

電源の入れかた

電源をオンにする

1 ［電源］キーを押します。

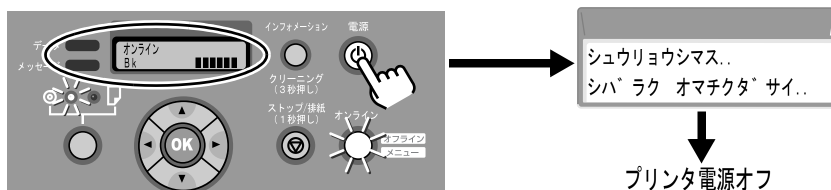


重要

- メッセージランプが点滅するときは、ディスプレイを見て必要な処置を行ってください。（→ P.48）

電源をオフにする

1 ディスプレイを見て印刷ジョブ処理中でないことを確認し、［電源］キーを1秒以上押して、「シュウリョウシマス. .」が表示されたら指を離します。



ディスプレイに「シバラク　オマチクダサイ」が表示された後、プリンタの電源がオフになります。

オンラインとオフライン

プリンタの動作状態は、［オンライン］キーで切り替えます。

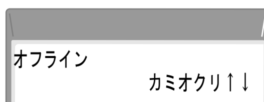
1 ［オンライン］キーを押して、動作状態を選択します。



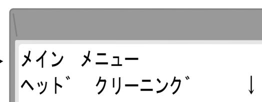
●オンライン状態



●オフライン状態



●機能メニュー表示状態



用紙未セットまたはエラー発生状態

用紙セット済み状態

● **オンライン状態**

ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。
用紙がセットされていないときやメッセージ表示中は、［オンライン］キーを押してもオンライン状態にはなりません。原因を解決すると、自動的にオンライン状態になります。

● **オフライン状態**

ディスプレイに「オフライン」と表示され、オンラインランプが消灯します。

● **機能メニュー表示状態**

ディスプレイに「メイン　メニュー」と表示され、［◀］、［▶］、［▲］、［▼］キーと［OK］キーで機能メニューを操作できます。

メモ

- 印刷データの受信やプリンタの操作を 15 分（工場出荷値）以上行わないと、自動的にスリープモードになり、消費電力を節約します。スリープモード時はオンラインランプのみ点灯し、ディスプレイや他のランプは消灯します。印刷データを受信したり、プリンタの操作を行うと、自動的に復帰します。復帰には、約 5 秒ほどかかります。

■ロール紙が無くなった場合や違う種類のロール紙に交換する場合





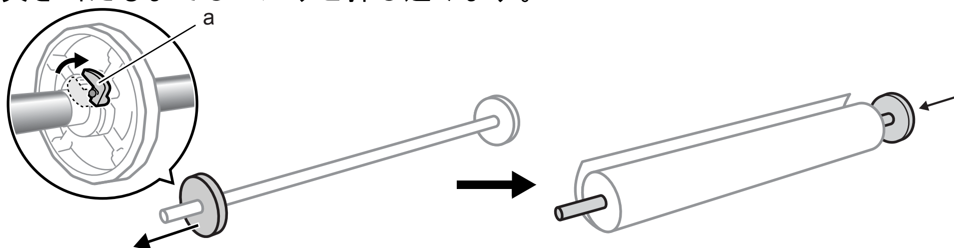
次の手順でロール紙を交換し、用紙の種類を選択して［OK］キーを押してください。

1 ［給紙選択］キーを1秒以上押し続け、「ロール紙」ランプを点灯します。

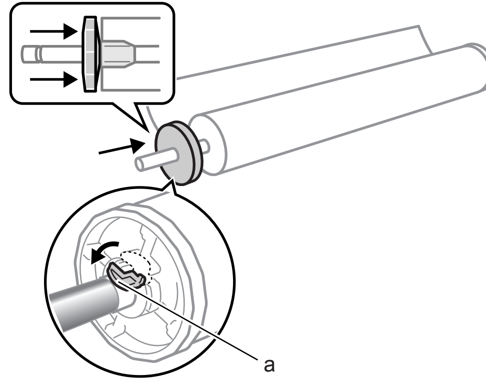


ロール紙やカット紙が残っている場合は、［OK］キーを押すと用紙が排紙されます。自動カットできない用紙種類の印刷物が残っている場合は、印刷物をカッターもしくはハサミで切り取ります。印刷物を取り除いたら、リリースレバーを上げてからロールホルダーを回してロール紙を巻き取り、リリースレバーを下げてください。

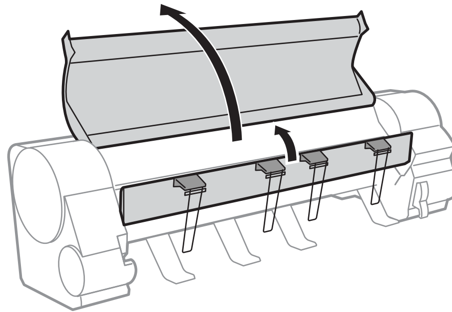
2 ホルダーストッパのレバー(a) を軸側から起こしてホルダーストッパをロールホルダーから取り外し、セットするロール紙の先端を下奥向きにしてテーブルなどの上に置いて、右側からロールホルダーをロール紙の紙管に突き当たるまでしっかりと押し込みます。



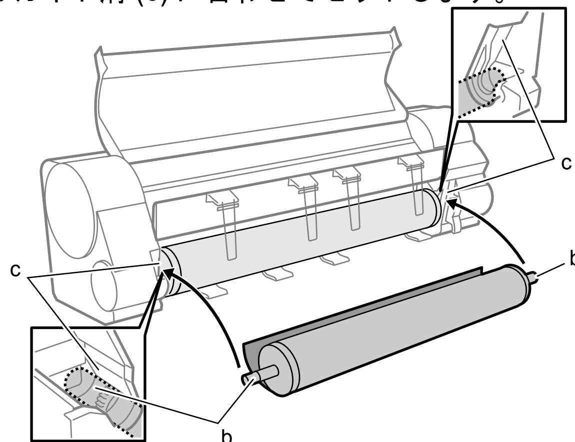
3 ロールホルダーの左側からホルダーストッパをロール紙の紙管に突き当たるまでしっかりと押し込み、ホルダーストッパのレバー (a) を軸側に倒してロックします。



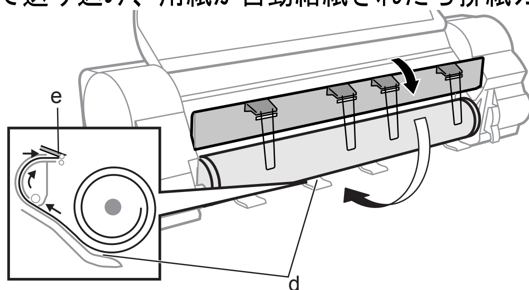
4 上カバーを開いてから、排紙ガイドを開きます。



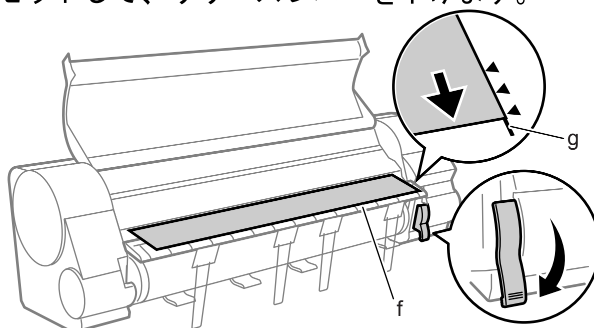
5 ロール紙の先端が手前側になる向きで、ロールホルダーの軸 (b) をロールホルダースロットのガイド溝 (c) に合わせてセットします。



6 ロール紙を左右均等に引き出してから給紙口(d)に差し込んで､用紙押さえ(e)に突き当たるまで送り込み、用紙が自動給紙されたら排紙ガイドを閉じます。



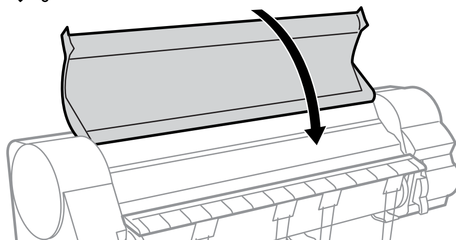
7 ロール紙の先端中央を持ちながらリリースレバーを上げ、ロール紙の先端を排紙ガイド (f) まで軽く引きながら、ロール紙の右端を紙合わせライン右端 (g) に合わせてセットして、リリースレバーを下げます。



重要

- ロール紙を無理に引っ張って紙合わせラインに合わせないでください。ロール紙がまっすぐ搬送されないことがあります。
- 必ずリリースレバーを上げて用紙の位置合わせをしてください。リリースレバーを上げないと、まっすぐ給紙できない場合や、用紙に波打ちが発生してプリントヘッドの擦れや紙づまりの原因になります。

8 上カバーを閉じます。



ディスプレイに「ヨウシ　シュルイ」が表示されます。

9 [◀]、[▶] キーでセットしたロール紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。

同じ種類の用紙をセットしたときは、そのまま［OK］キーを押してください。



設定値の左に「＝」が表示され、用紙種類が設定されます。用紙種類の設定値については、下表をご覧ください。ディスプレイには、プリンタにセットされているブラックインクの種類により、使用可能な用紙種類のみが表示されます。

☆ 顔料インクモデルのみ対応

用紙の名称	用紙種類の設定値
普通紙	フツウシ
普通紙（CAD）	フツウシ CAD
普通紙（上質）	フツウシ　ジョウシツ
再生コート紙	サイセイ　コートシ
コート紙	コートシ
厚口コート紙	アツクチコートシ
プレミアムマット紙	プレミアム　マットシ
特厚コート紙	トクアツ　コートシ
フォト光沢紙	フォト コウタクシ
フォト半光沢紙	フォト ハンコウタクシ
☆フォト光沢紙（厚口）	フォト コウタクシ アツクチ
☆フォト半光沢紙（厚口）	フォトハンコウタクシ アツクチ
☆合成紙（糊無し）	ゴウセイシ
☆合成紙（糊付き）	ゴウセイシ ノリツキ
☆バックライトフィルム	バックライトフィルム

用紙の名称	用紙種類の設定値
☆防炎クロス	ボウエンクロス
☆クロス	クロス
プルーフ用紙 2	プルーフヨウシ 2
☆新聞プルーフ 1 ～ 3	シンブン プルーフ 1 ～ 3
☆ファインアート（フォト）	ファインアート フォト
☆ファインアート（フォト厚口）	ファインアート フォトアツクチ
☆ファインアート（画材）	ファインアート ガザイ
☆キャンバス（マット）	キャンバス　マット
☆キャンバス（半光沢）	キャンバス　ハンコウタク
☆和紙	ワシ
☆色付きコート紙	イロツキ　コートシ
トレーシングペーパー（CAD）	トレペ　CAD
☆半透明マットフィルム（CAD）	ハントウメイ マットフィルム
☆クリアフィルム（CAD）	クリアフィルム
スペシャル 1 ～ 5	スペシャル 1 ～ 5

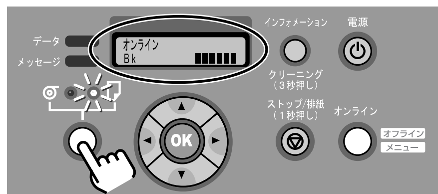
ロール紙の給紙準備が始まります。

10 ロール紙残量検知機能がオンの場合は、[◀]、[▶] キーでセットしたロール紙の長さを選択し、[OK] キーを押します。



設定値の左に「＝」が表示されてロール紙の長さが設定され、準備が終わると「オンライン」が表示されます。

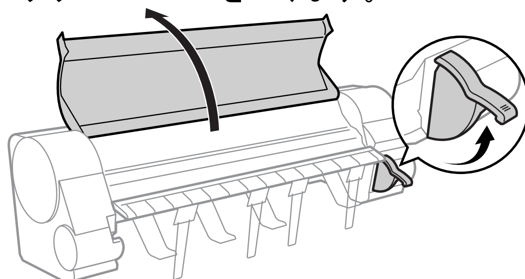
1 ［給紙選択］キーを１秒以上押し続け、「カット紙」ランプを点灯します。



重要

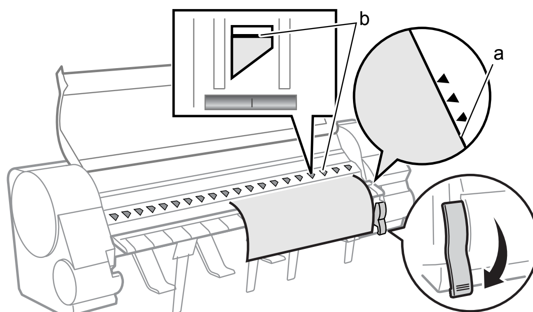
- プリンタにロール紙をセットしたまま、カット紙をセットすると紙つまりの原因になります。カット紙をセットする場合は、ロール紙を外すことをお勧めします。ロール紙をセットしたまま、ご使用になる場合は、ロール紙がばらけないように、A3 より大きい用紙をロール紙の周囲に巻いてテープとめしてください。(→ ユーザーズガイド第 2 章)
- カット紙をセットするときに、ロール紙がプリンタにセットされてると用紙にキズがつく場合があります。

2 上カバーを開き、リリースレバーを上げます。



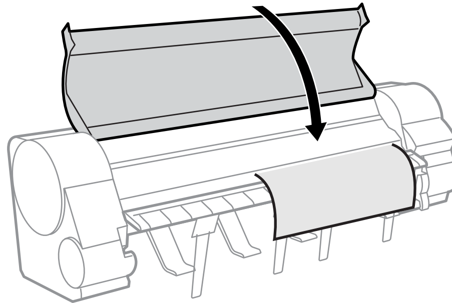
3 カット紙の表を上にして平行に用紙押さえの間へ差し込み、右側紙合わせライン（a）と奥側紙合わせライン（b）に合わせてセットして、リリースレバーを下げます。

カット紙に反りがある場合は、用紙の反りを直してからセットしてください。



カット紙を差し込むと、用紙が吸引されてプラテン上に保持されます。

4 上カバーを閉じます。



ディスプレイに「ヨウシ　シュルイ」が表示されます。

5 [◀]、[▶] キーでセットした用紙種類を選択し、[OK] キーを押します。



設定値の左に「＝」が表示され、用紙種類が設定されます。用紙種類の設定値については、下表をご覧ください。ディスプレイには、プリンタにセットされているブラックインクの種類により、使用可能な用紙種類のみが表示されます。

☆ 顔料インクモデルのみ対応　★ 染料インクモデルのみ対応

用紙の名称	用紙種類の設定値	用紙の名称	用紙種類の設定値
普通紙	フツウシ	☆防炎クロス	ボウエンクロス
普通紙（CAD）	フツウシ CAD	☆クロス	クロス
普通紙（上質）	フツウシ　ジョウシツ	プルーフ用紙 2	プルーフヨウシ 2
再生コート紙	サイセイ コートシ	☆新聞プルーフ 1 ～ 3	シンブン プルーフ 1 ～ 3
コート紙	コートシ	☆ファインアート（フォト）	ファインアート フォト
厚口コート紙	アツクチコートシ	☆ファインアート（フォト厚口）	ファインアート フォトアツクチ
プレミアムマット紙	プレミアム　マットシ	☆ファインアート（画材）	ファインアート ガザイ
特厚コート紙	トクアツ コートシ	☆キャンバス（マット）	キャンバス マット
フォト光沢紙	フォト コウタクシ	☆キャンバス（半光沢）	キャンバス ハンコウタク
フォト半光沢紙	フォト ハンコウタクシ	☆和紙	ワシ
☆フォト光沢紙（厚口）	フォト コウタクシ アツクチ	☆色付きコート紙	イロツキ コートシ
☆フォト半光沢紙（厚口）	フォトハンコウタクシ アツクチ	トレーシングペーパー（CAD）	トレペ CAD
☆合成紙（糊無し）	ゴウセイシ	☆半透明マットフィルム（CAD）	ハントウメイ マットフィルム
☆合成紙（糊付き）	ゴウセイシ ノリツキ	☆クリアフィルム（CAD）	クリアフィルム
☆バックライトフィルム	バックライトフィルム	スペシャル 1 ～ 5	スペシャル 1 ～ 5

カット紙の給紙準備が始まり、準備が終わると「オンライン」が表示されます。

Windows から印刷する

Windows のアプリケーションソフトから印刷するときは、ファイルメニューの［印刷］で印刷します。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。



「印刷」ウィンドウが表示されます。

2 ［プリンタの選択］に本プリンタが選択されていることを確認し、［ページ範囲］で印刷するページ、［部数］で印刷部数を設定します。



必要に応じて［基本設定］シートや［ページ設定］シートなど他の項目も設定してください。

3 ［印刷］ボタンを押します。

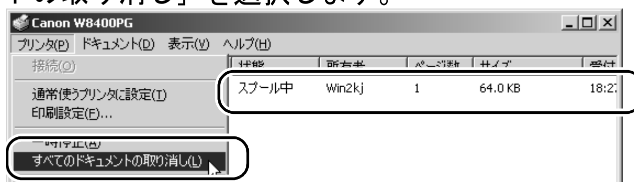
印刷が始まります。

Windows からの印刷を中止する

印刷を中止したいときは、次の手順で操作します。

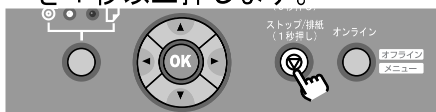
1 ［プリンタ］フォルダの本プリンタのアイコンを開きます。

2 中止したいジョブを選択し、［プリンタ］メニューの［すべてのドキュメントの取り消し］を選択します。



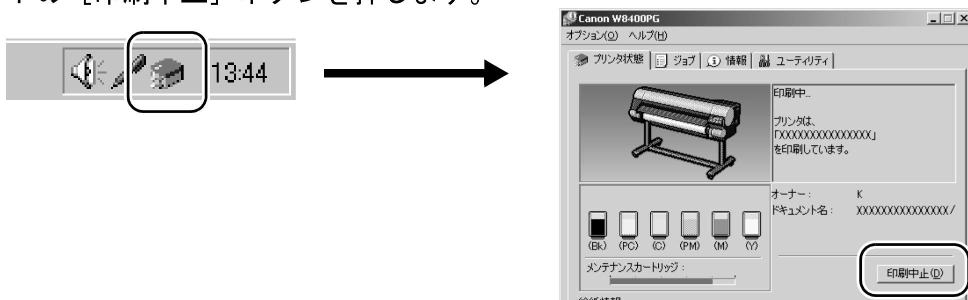
ジョブが削除されます。

3 プリンタ側の処理中表示が消えずにオンラインランプが点滅している場合は、［ストップ］キーを 1 秒以上押します。



処理中のジョブが削除されます。

4 プリンタのデータランプが消えていてジョブキャンセルができない場合は、タスクバーの GARO Status Monitor アイコンを開き、［プリンタ情報］シートの［印刷中止］ボタンを押します。



5 上記の操作でジョブをキャンセルできない場合は、［電源］キーを 1 秒以上押して「シュウリョウシマス..」が表示されたら指を離し、電源を一旦オフにしてから電源を入れ直します。
プリンタの電源をオフにすると、すべてのジョブが削除されます。

Mac OS 8.6/9.x の場合

1 アップルメニューの［セレクタ］を開き、左側のリストから［GARO Printer Driver］アイコンを選択して、［出力先の選択］で接続方法、右側のリストから接続したプリンタ名を選択してセレクタを閉じます。

2 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

3 ［プリンタ］で本プリンタが選択されていることを確認し、［基本設定］パネルで［部数］、［ページ］、［用紙の種類］、［給紙方法］などを設定して［プリント］ボタンを押します。



印刷が始まります。

Mac OS X の場合

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

2 ［プリンタ］で本プリンタが選択されていることを確認し、［印刷部数と印刷ページ］パネルで［部数］や［ページ］、［基本設定］パネルや［ページ加工］パネルなどを設定して［プリント］ボタンを押します。

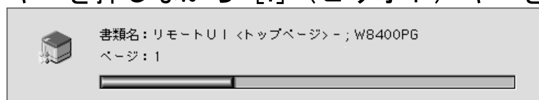


印刷が始まります。

Macintosh からの印刷を中止する

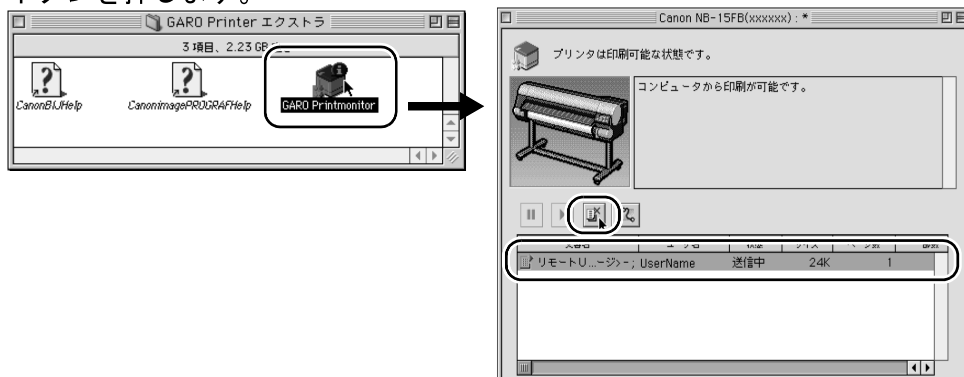
Mac OS 8.6/9.x の場合

1 印刷中処理ダイアログが表示されている間は、コンピュータの［コマンド］キーを押しながら［.］（ピリオド）キーを押します。



ジョブが中止されます。

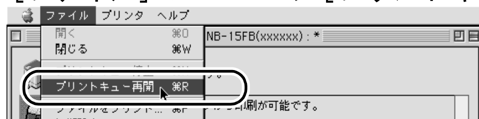
2 印刷中処理ダイアログが既に閉じている場合は、ハードディスクにインストールされた［GARO Printer エクストラ］フォルダ内の［GARO Printmonitor］アイコンを開き、中止したいジョブを選択して［印刷停止］ボタンを押します。



3 中止するジョブを選択した状態で、もう一度［印刷停止］ボタンを押します。

ジョブが削除されます。

4 ［ファイル］メニューの［プリントキュー再開］を選択します。



次の印刷ができる状態になります。

5 プリンタ側の処理中表示が消えずにオンラインランプが点滅している場合は、［ストップ］キーを 1 秒以上押します。



処理中のジョブが削除されます。

6 プリンタのデータランプが消えていてジョブキャンセルができない場合は、［電源］キーを 1 秒以上押して「シュウリョウシマス. .」が表示されたら指を離し、電源を一旦オフにしてから電源を入れ直します。

プリンタの電源をオフにすると、プリンタで受信中や処理中のジョブがすべて削除されます。必要なジョブは印刷し直してください。

Mac OS X の場合

1 Finder を選択し、［移動］メニューの［アプリケーション］を選択します。

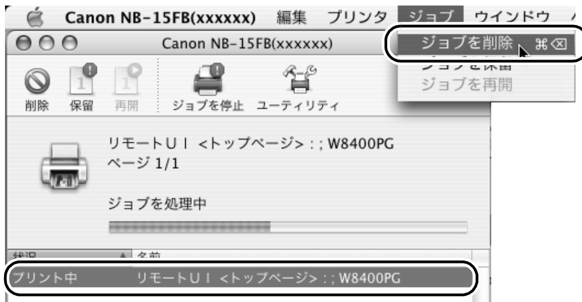
2 ［ユーティリティ］フォルダを開き、［プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）］を開きます。

3 ［プリンタリスト］の本プリンタを選択し、［プリンタ］メニューの［ジョブを表示］を選択します。



本プリンタのキューリストが表示されます。

4 中止したいジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［ジョブを削除］を選択します。



処理中のジョブが削除されます。

重要

- すでにプリンタへデータを送り終わったジョブを中止することはできません。プリンタに残ったジョブを中止したい場合は、GARO Printmonitor で中止操作を行ってください。
- AppleTalk 接続の場合、プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）で本プリンタ名を選択して［設定］アイコンを押すと、GARO Printmonitor が開きます。中止したいジョブを選択して［印刷中止］ボタンを押すと、ジョブを中止することができます。

5 プリンタ側の処理中表示が消えずにオンラインランプが点滅している場合は、［ストップ］キーを 1 秒以上押します。



処理中のジョブが削除されます。

6 プリンタのデータランプが消えていてジョブキャンセルができない場合は、［電源］キーを 1 秒以上押して「シュウリョウシマス..」が表示されたら指を離し、電源を一旦オフにしてから電源を入れ直します。

プリンタの電源をオフにすると、プリンタで受信中や処理中のジョブがすべて削除されます。必要なジョブは印刷し直してください。

プリンタドライバでできること

プリンタドライバには、いろいろな印刷を簡単に行える多彩な機能があります。

印刷の種類

使用頻度の高い文書に合わせて、最適な設定があらかじめ用意されています。また、自分で設定した内容を追加登録することもできます。

印刷の種類		設定内容	マッチング方法	色調整	色調整の対象	用紙
	標準設定	文字 / 画像 / グラフィックスなどが混在する一般的な文書の印刷に適しています。	デフォルト（自動）	デフォルト	デフォルト（全オブジェクト）	デフォルト（普通紙）
	POP	イラストや文字が混在する店頭ポスターなど、明るさを強調した印刷に適しています。	鮮やかな色に	コントラスト :+5	イメージのみ	厚口コート紙
	ポスター	写真が中心のポスターの印刷に適しています。	自動	コントラスト :+10 明るさ :+5	デフォルト（全オブジェクト）	Bk インク使用時 プルーフ用紙 2 ☆ MBk インク使用時 : 厚口コート紙
	写真（デジタルカメラ）	デジタルカメラによる写真画像の印刷に適しています。	写真調	コントラスト :+10	デフォルト（全オブジェクト）	Bk インク使用時 フォト光沢紙 ☆ MBk インク使用時 : 厚口コート紙
	写真（スキャナから取り込み）	スキャナから取り込んだ写真画像を、元の写真に忠実な色で印刷するのに適しています。	色差最小	デフォルト	デフォルト（全オブジェクト）	Bk インク使用時 フォト光沢紙 ☆ MBk インク使用時 : 厚口コート紙
	垂れ幕／横断幕	垂れ幕や横断幕などイラストや文字が混在する長尺の文書の印刷に適しています。	鮮やかな色に	コントラスト :+10 鮮やかさ :+5	デフォルト（全オブジェクト）	厚口コート紙
	CAD	図面など、細かい線をくっきりと印刷するのに適しています。	鮮やかな色に	デフォルト	デフォルト（全オブジェクト）	普通紙（CAD）

☆ 顔料インクモデルのみ対応

基本設定シート

用紙の種類や色など全般に関する項目を設定できます。
選択している用紙の種類に応じて、選択できる設定のみが表示されます。

シート	設定項目	設定内容
	印刷の種類	使用頻度の高い文書に合わせた最適な設定を簡単に印刷できます。(→ P.22)
	用紙の種類	使用する用紙の種類を設定します。
	印刷品質	優先する印刷品質を「きれい」「標準」「速い」「ユーザ設定」から選択します。
	カラーモード	色の印刷方法を「カラー」「モノクロ(写真)」「モノクロ」「ソリッドカラー」「黒のみ」から選択します。
	色の設定	カラーバランスや鮮やかさ、明るさ、コントラストなどを自由に調整できます。
	印刷時にプレビュー画面を表示	印刷を実行した後、印刷イメージを画面上で確認してから、印刷できます。
	ステータスモニタ	ステータスモニタを起動します。
	バージョン情報	プリンタドライバのバージョン情報を表示します。
	標準に戻す	シート内の設定値を初期値に戻します。

ページ設定シート

用紙や印刷方法に関する項目を設定できます。

シート	設定項目	設定内容
	原稿サイズ	印刷データの原稿サイズを設定します。
	フチなし印刷	4 辺フチなしで印刷できます。印刷できる用紙幅や用紙種類には制限があります。
	拡大 / 縮小印刷	印刷データを拡大または縮小して印刷するときに選択します。拡大縮小方法は、「出力用紙サイズに合わせる」「ロール紙の幅に合わせる」「倍率を指定する」から選択します。
	出力用紙サイズ	印刷データが実際に印刷される用紙サイズを指定できます。
	印刷の向き	用紙を縦長に使うか、横長に使うかを指定できます。
	ページを 90 度回転(用紙節約)	印刷結果が縦長画像で長さがロール紙の幅より短い場合、自動的に 90 度回転して用紙を節約できます。
	給紙方法	ロール紙、ロール紙(バナー印刷)、カット紙から使用する給紙方法を指定します。
	ロール紙幅	使用するロール紙の幅を指定します。
	オートカット設定	ロール紙印刷後に自動カットを行うかを指定します。
	ユーザ用紙設定	長尺印刷など定形サイズ以外の用紙を任意に定義して、印刷することができます。

レイアウトシート

ページレイアウトやページ加工機能に関する項目を設定できます。

シート	設定項目	設定内容
	ページレイアウト	複数ページを 1 枚の用紙に印刷したり、1 ページを数枚に分けて拡大印刷（ポスター印刷）することができます。
	スタンプ	印刷データにスタンプを重ねて印刷できます。
	中央に印刷	印刷する画像が用紙より小さい場合に、用紙の中央に合わせて印刷し、余白を均等にすることができます。
	180 度回転	画像を 180 度回転して印刷します。
	上下余白なし（用紙節約）	印刷する画像が用紙サイズより小さい場合に、上下方向の印刷データが無い部分の用紙を送らずに、上下余白分のロール紙を節約できます。
	部数	印刷するコピー枚数を指定します。
	処理オプション	期待どおりの印刷結果が得られなかったときに、印刷処理方法を変更することができます。

メンテナンスシート

プリンタのメンテナンスに関する項目を実行したり、設定したりできます。

シート	設定項目	設定内容
	ユーティリティ	ステータスモニタを開き、[ユーティリティ］シートを表示します。ノズルチェックパターン印刷、ヘッドクリーニング、ヘッド調整、用紙送り量調整が行えます。
	インク情報の更新 ☆ 顔料インクモデルのみ対応	ブラックインクの種類を設定します。[インク情報取得］ボタンを押すと、現在プリンタにセットされているブラックインクの種類が自動設定されます。この設定値とプリンタにセットしたブラックインクの種類が合っていないと、印刷品質低下する場合があります。

目的別プリンタドライバ設定方法

よく使う印刷目的について、プリンタドライバの設定方法を紹介します。詳しくは、ユーザーズガイド第 3 章「目的別印刷方法」をご覧ください。

フチなし印刷

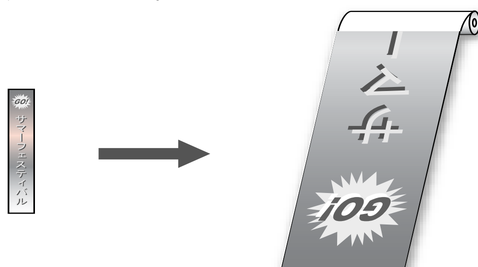
写真のように 4 辺余白なしで印刷できます。



シート	設定項目	設定値
基本設定シート	用紙の種類	フチなし可能な用紙種類を選択する。
ページ設定シート	フチなし印刷	チェックする。
	フチなし印刷の方法	原稿サイズや目的に合わせて選択する。 簡単フチなし印刷 :「原稿と同じ大きさに印刷する」 自動フチなし印刷 :「ロール紙の幅に合わせて印刷する」 原寸フチなし印刷 :「画像を原寸大で印刷する」
	給紙方法	「ロール紙」を選択する。
	ロール紙幅	フチなし印刷可能なサイズ（10 インチ ,14 インチ ,16 インチ , JIS B2, ISO A1, 24 インチ , 36 インチ ,ISO A0, JIS B0, 42 インチ）を選択する。

長尺印刷

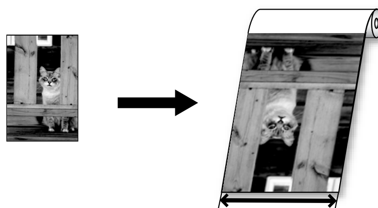
垂れ幕や横断幕などのような長い印刷物を最大 15.24m （Mac OS X から印刷時は最大 18m）まで印刷できます。



シート	設定項目	設定値
基本設定シート	用紙の種類	印刷する用紙に合わせて選択する。
ページ設定シート	ユーザ用紙設定	アプリケーションソフトの限度サイズ内で、印刷したい長尺用紙サイズと同じ縦横比のユーザ用紙サイズを登録する。
	原稿サイズ	登録した長尺印刷用ユーザ定義用紙サイズを選択する。
	拡大 / 縮小印刷	チェックして、「ロール紙の幅に合わせる」を選択する。

自動拡大 / 縮小印刷

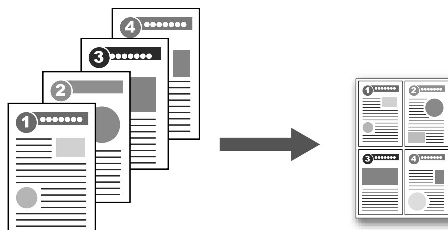
セットしてあるロール紙幅に合わせて、印刷データを自動的に拡大または縮小して印刷できます。簡単に用紙幅いっぱいの印刷物を作ることができます。



シート	設定項目	設定値
基本設定シート	用紙の種類	印刷する用紙に合わせて選択する。
ページ設定シート	原稿サイズ	印刷データのページ設定サイズを選択する。
	拡大 / 縮小印刷	チェックして、「ロール紙の幅に合わせる」を選択する。
	給紙方法	「ロール紙」を選択する。

複数ページ印刷

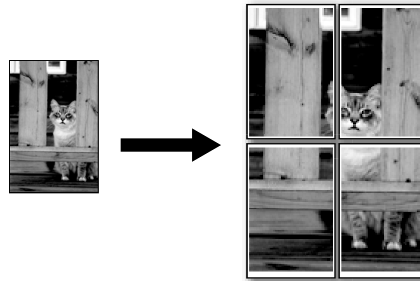
1 枚に複数ページを縮小して印刷することができます。内容を確認したいときに、用紙を節約することができます。



シート	設定項目	設定値
基本設定シート	用紙の種類	印刷する用紙に合わせて選択する。
ページ設定シート	原稿サイズ	印刷データのページ設定サイズを選択する。
	給紙方法	印刷する用紙に合わせて選択する。
レイアウトシート	ページレイアウト	チェックして、1 枚あたりのページ数を選択する。
	［設定］ボタン	ページのレイアウト順を選択する。

ポスター印刷

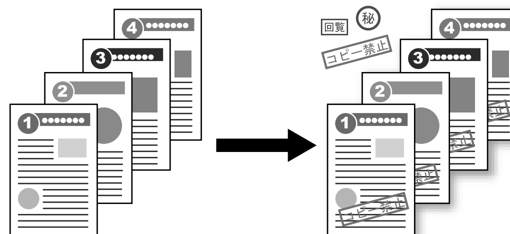
1 ページの印刷データを拡大して複数枚に分けて印刷することができます。貼り合せて大きなポスターにしたいときに便利です。



シート	設定項目	設定値
基本設定シート	用紙の種類	印刷する用紙に合わせて選択する。
ページ設定シート	原稿サイズ	印刷データのページ設定サイズを選択する。
	給紙方法	印刷する用紙に合わせて選択する。
レイアウトシート	ページレイアウト	チェックして、1 ページあたり何枚に分割するかを選択する。
	［設定］ボタン	印刷する部分を選択する。

スタンプ印刷

印刷物にスタンプや透かし印刷を入れることができます。



シート	設定項目	設定値
基本設定シート	用紙の種類	印刷する用紙に合わせて選択する。
ページ設定シート	原稿サイズ	印刷データのページ設定サイズを選択する。
	給紙方法	印刷する用紙に合わせて選択する。
レイアウトシート	スタンプ	チェックして、印刷するスタンプ名を選択する。
	［スタンプ編集］ボタン	必要に応じて、スタンプ印刷の詳細を設定したり、新しいスタンプを登録したりする。

機能メニューの設定操作

機能メニューでは、システムの設定やオプションの設定、ヘッドクリーニング、テストプリント、情報表示などの機能を設定することができます（→ P.30）
［◀］、［▶］キーで項目を選択し、［▼］キーで階層を進んだり、［▲］キーで階層を戻ることができます。また各項目の設定値は［OK］キーで実行されます。
ここでは、スリープタイマーを設定する場合を例に、操作手順を説明します。

メモ

- 「スリープ　ドウサ」を「オフ」にしているときは、「スリープ　タイマー」の項目が表示されません。先に「スリープ　ドウサ」を「オン」に設定してください。工場出荷状態では「オン」に設定されています。

1 ［オンライン］キーを押して、「メイン　メニュー」を選択します。



2 ［◀］、［▶］キーで「システム　セッテイ」を選択し、［▼］キーを押します。

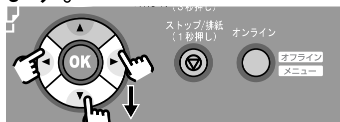


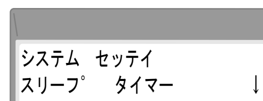
次の階層の項目が表示されます。

メモ

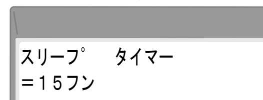
- ディスプレイの右下に「↓」が表示されているときは、さらに下のメニュー階層があることを示しています。

3 ［◀］、［▶］キーで「スリープ　タイマー」を選択し、［▼］キーを押します。





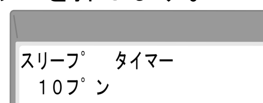




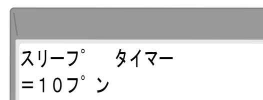
選択した項目の設定値が表示されます。

4 ［◀］、［▶］キーで設定値を選択し、［OK］キーを押します。









設定値の左側に「＝」が表示されて設定が変更されます。

メモ

- ディスプレイの右下に「↓」が表示されていないときは、設定値であることを示しています。設定値を選択したら［OK］キーを押して決定してください。

5 ［オンライン］キーを押し、「オンライン」を表示します。







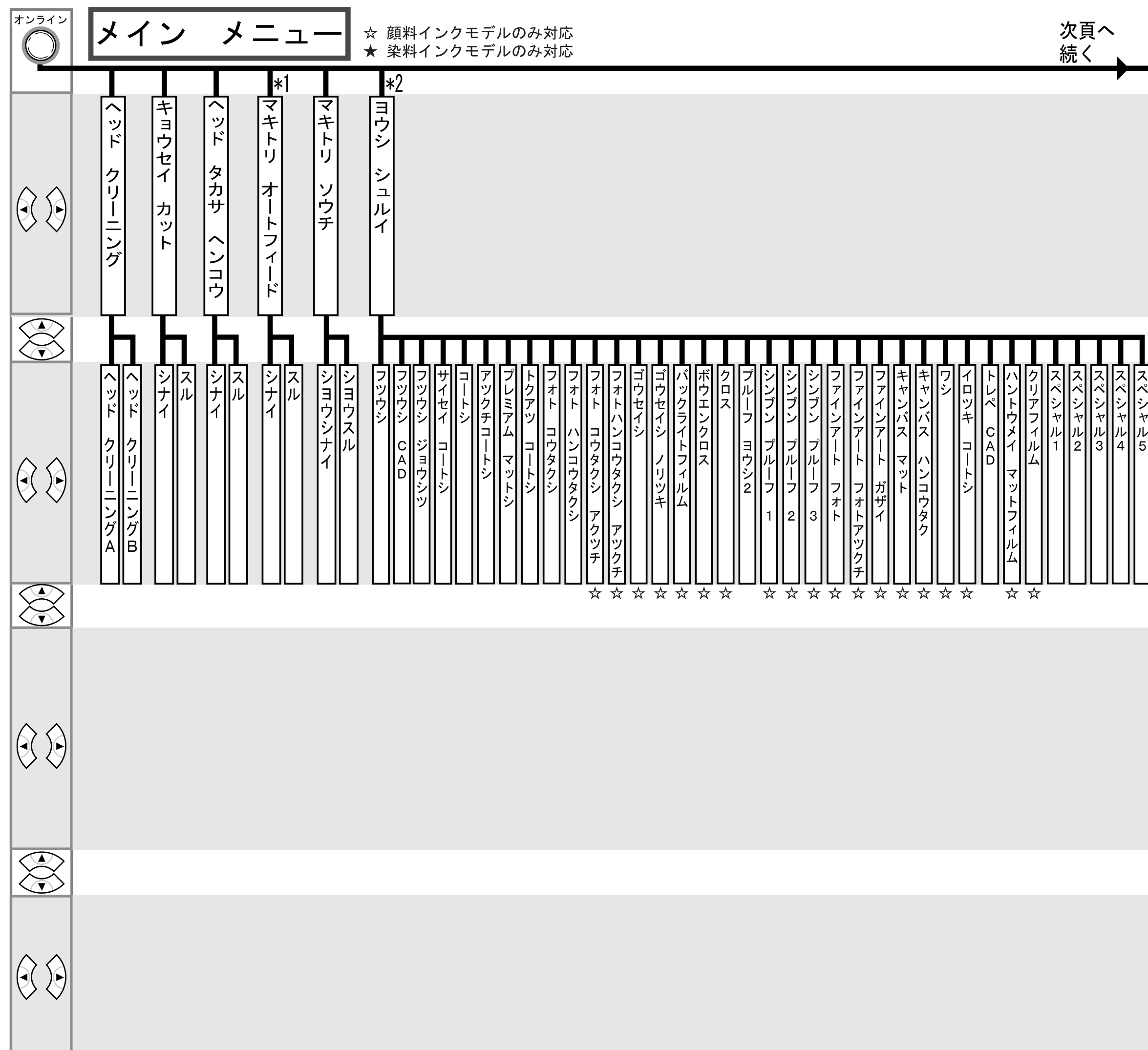
オンラインランプが点灯し、印刷できる状態になります。

メモ

- 操作パネルから設定した項目は、プリンタの初期値として全ての印刷ジョブに適用されます。ただし、プリンタドライバに同じ設定項目がある場合は、その印刷ジョブではプリンタドライバの設定値が優先されます。

機能メニューの構成

各メニューの項目は、次のように階層化されています。



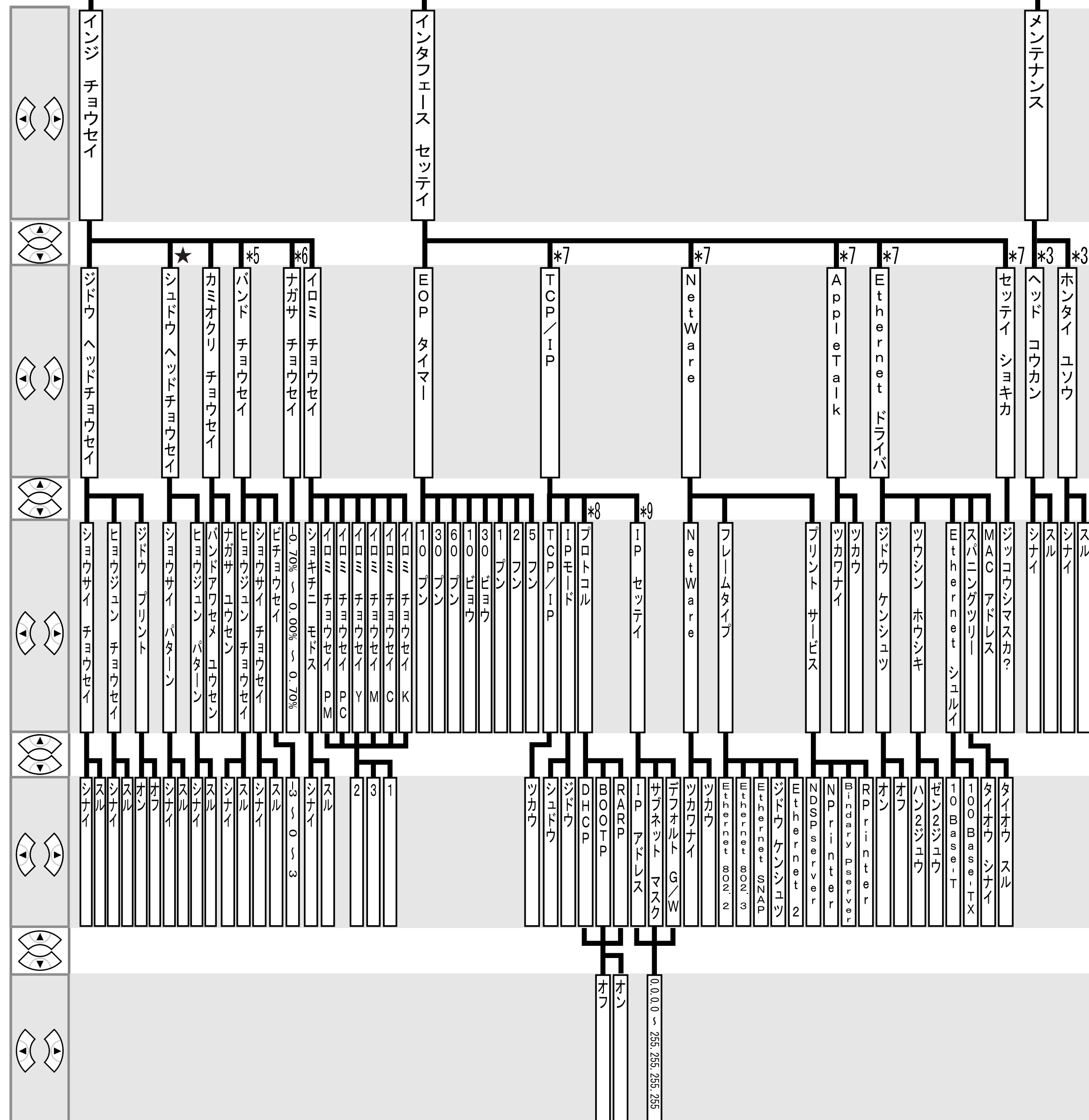
前頁へ続く

次頁へ続く

- ヨウシノ ショウサイセッテイ
  - （ヨウシ シュルイ）
    - インク カンソウ ジカン
      - オフ
      - 30 ビョウ
      - 1 プン
      - 3 プン
      - 5 フン
      - 10 プン
      - 30 プン
      - 60 プン
    - スキャンカン ウェイト
      - オフ
      - 1 ビョウ
      - 3 ビョウ
      - 5 ビョウ
      - 7 ビョウ
      - 9 ビョウ
    - ロールシ センタンヨハク
      - 20mm
      - 5mm
    - ロールシ コウタンヨハク
      - 10mm
      - 5mm
    - ヨウシ アツサ
      - アツイ
      - ヒョウジュン
      - ウスイ
    - キュウチャクリョク
      - ヨワイ
      - ヒョウジュン
      - ヤヤツヨイ
      - ツヨイ
    - ヒョウジュンカッター
      - ショウ スル
      - ショウ シナイ
    - カット スピード
      - ヒョウジュン
      - コウソク
    - カットクズ ケイゲン
      - オフ
      - オン
    - カスレ カイゼン
      - オフ
      - オン
    - シャコウ ケンチ セイド
      - ヒョウジュン
      - ユルメ
      - オフ
    - ヨウシハバ ケンチ
      - オン
      - オフ
      - ヨウシサイズ ニュウリョク
    - ショキチニ モドス
      - シナイ
      - スル
- *3☆ Bk インク シュルイ ヘンコウ
  - シナイ
  - スル
- *4 インクタンク コウカン
  - シナイ
  - スル



*1 「マキトリソウチ」で「シヨウスル」設定時のみ表示。
*2 用紙セット中のみ表示。
*3 メンテナンスカートリッジ警告中は非表示。
*4 印刷中のみ表示。


前頁へ続く
次頁へ続く
インジ チョウセイ
インタフェース セッテイ
メンテナンス
ジドウ ヘッドチョウセイ
シュドウ ヘッドチョウセイ
カミオクリ チョウセイ
バンド チョウセイ
ナガサ チョウセイ
イロミ チョウセイ
EOP タイマー
TCP/IP
NetWare
AppleTalk
Ethernet ドライバ
セッテイ ショキカ
ヘッド コウカン
ホンタイ ユソウ
ショウサイ チョウセイ
ヒョウジュン チョウセイ
ジドウ プリント
ショウサイ パターン
ヒョウジュン パターン
バンドアワセメ ユウセン
ナガサ ユウセン
ヒョウジュン チョウセイ
ショウサイ チョウセイ
ビチョウセイ
-0.70% ~ 0.00% ~ 0.70%
ショキチニ モドス
イロミ チョウセイ PM
イロミ チョウセイ PC
イロミ チョウセイ Y
イロミ チョウセイ M
イロミ チョウセイ C
イロミ チョウセイ K
10 プン
30 プン
60 プン
10 ビョウ
30 ビョウ
1 プン
2 フン
5 フン
TCP/IP
IPモード
プロトコル
IP セッテイ
NetWare
フレームタイプ
プリント サービス
ツカワナイ
ツカウ
ジドウ ケンシュツ
ツウシン ホウシキ
Ethernet シュルイ
スパニングツリー
MAC アドレス
ジッコウシマスカ?
シナイ
スル
シナイ
スル
シナイ
スル
シナイ
スル
オン
オフ
シナイ
スル
シナイ
スル
シナイ
スル
シナイ
スル
-3 ~ 0 ~ 3
シナイ
スル
2
3
1
ツカウ
シュドウ
ジドウ
DHCP
BOOTP
RARP
IP アドレス
サブネット マスク
デフォルト G/W
ツカワナイ
ツカウ
Ethernet 802.2
Ethernet 802.3
Ethernet SNAP
ジドウ ケンシュツ
Ethernet 2
NDSPserver
NPrinter
Bindary Pserver
RPrinter
オン
オフ
ハン2ジュウ
ゼン2ジュウ
10 Base-T
100 Base-TX
タイオウ シナイ
タイオウ スル
オフ
オン
0.0.0.0 ~ 255.255.255.255
★
*3
*5
*6
*7
*8
*9



前頁へ続く

- システム セッテイ
  - ケイコク
    - ブザー
      - オン
      - オフ
    - ヘッド タカサ ケイコク
      - オン
      - オフ
      - ヘッド タカサ カクニン
    - ヨウシシュルイ ケイコク
      - オン
      - オフ
  - カッター コウカン
    - シナイ
    - スル
  - ガイケイサイズ ユウセン
    - オフ
    - オン
  - ロールシ ザンリョウケンチ
    - オン
    - オフ
  - ロールシ ナガサ セッテイ
    - 12. 0m ～ 50. 0m
    - 40ft. ～ 150ft.
    - シュドウ ニュウリョク *10
    - フメイ
  - ノズル チェック
    - 10 ページ
    - オフ
    - 1 ページ
  - インクザンリョウケンチ キル
    - Bk インクタンク
    - PC インクタンク
    - C インクタンク
    - PM インクタンク
    - M インクタンク
    - Y インクタンク
      - シナイ
      - スル
  - スリープ タイマー
    - 15 フン
    - 20 プン
    - 30 プン
    - 40 プン
    - 50 プン
    - 60 プン
    - 5 フン
    - 10 プン
  - スリープ ドウサ
    - オン
    - オフ
  - ナガサノ タンイ
    - メートル
    - フィート／インチ
  - タイム ゾーン
    - 0:ロンドン(GMT)
    - +1:パリ、ローマ
    - +2:アテネ、カイロ
    - +3:モスクワ
    - +4:エレバン、バク
    - +5:イスラマバード
    - +6:ダッカ
    - +7:バンコク
    - +8:ホンコン
    - +9:トウキョウ、ソウル
    - +10:キャンベラ
    - +11:ニューカレドニア
    - +12:ウェリントン
    - -12:エニウェトク
    - -11:ミッドウェー
    - -10:ハワイ(AHST)
    - -9:アラスカ(AKST)
    - -8:オレゴン(PST)
    - -7:アリゾナ(MST)
    - -6:テキサス(CST)
    - -5:ニューヨーク(EST)
    - -4:サンティアゴ
    - -3:ブエノスアイレス
    - -2:
    - -1:カーボベルデ
  - ヒヅケ ケイシキ
    - yyyy/mm/yy
    - dd/mm/yyyy
    - mm/dd/yyyy
  - ヒョウジ ゲンゴ
    - カタカナ
    - English
    - Français
    - Italiano
    - Deutsch
    - Español
  - ヨウシシュルイ ショキカ
    - シナイ
    - スル
- テスト プリント
  - ステータス プリント
  - ヨウシショウサイ プリント
  - ジョブ リレキ プリント
  - メニュー マップ
  - ノズルチェック プリント
- インフォメーション
  - バージョン
  - メモリ
  - カクチョウ インタフェース
  - MAC アドレス
  - エラー リレキ
  - ジョブ リレキ
    - ドキュメント
    - ユーザー
    - ページスウ
    - ジョブ ステータス
    - プリント カイシジコク
    - プリント ジカン
    - シュツリョクヨウシ サイズ
    - ヨウシ シュルイ
    - インタフェース
    - インジヒリツ
  - カウンター
    - カット カイスウ
    - オプションカッター

*5 「カミオクリ チョウセイ」で「バンドアワセメ ユウセン」設定時のみ表示。
*6 「カミオクリ チョウセイ」で「ナガサ ユウセン」設定時のみ表示。
*7 ネットワークボード装着時のみ表示。
*8 「IPモード」で「ジドウ」設定時のみ表示。
*9 「IPモード」で「シュドウ」設定時のみ表示。
*10 「シュドウ　ニュウリョク」では、1～91m（または1～300ft）の範囲で入力可能。

- 設定値の詳細については、User Manuals CD-ROM 内ユーザーズガイド第 1 章「機能メニューの設定値一覧」をご参照ください。

インクタンクを交換する

■インクタンク交換のメッセージが表示されたときは

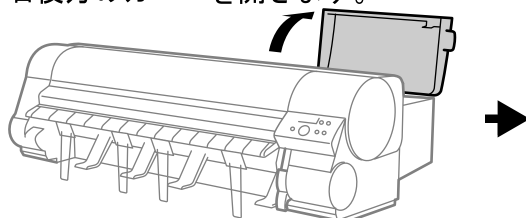




1　プリンタのディスプレイを見てプリンタ動作中ではないことを確認します。

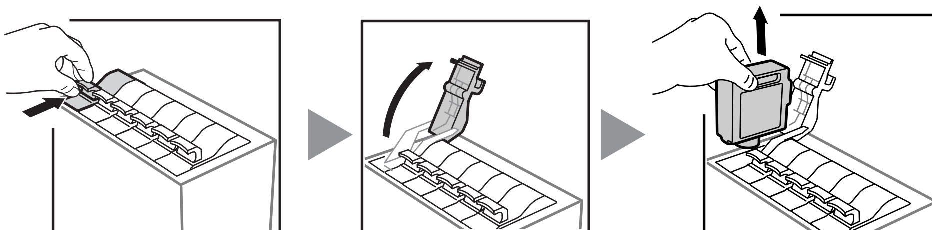


2　右後方のカバーを開きます。

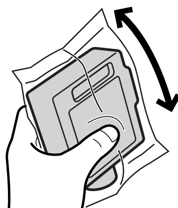




3　交換する色のインクタンクレバーを押してインクタンクカバーを開き、インクタンクを取り出します。

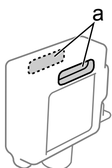


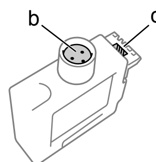
4 新しいインクタンクを袋のままゆっくりと 7 ～ 8 回振った後、袋から取り出します。



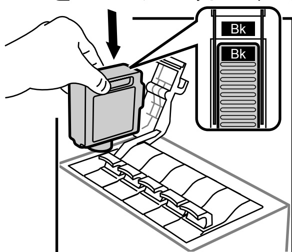
重要

- インクタンクは必ず左右のつまみ部（a）を持って取り扱ってください。
- インク供給部（b）や端子部（c）には、絶対に触れないでください。インクタンクの破損や印刷不良、周辺汚損の原因になります。

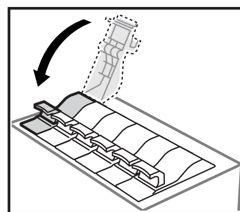




5 ラベルを奥側にしてインクタンクをホルダへ差し込み、インクタンクカバーをカチッと音がするまで押して閉じます。

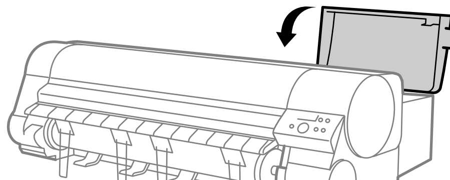






6 他の色も交換するときは、手順 3 ～手順 5 を繰り返します。

7 交換し終わったら、右後方のカバーを閉じてカバー中央のくぼみを突き当たるまで押し込みます。



「オンライン」状態に戻ります。印刷中に「インクタンク コウカン」が表示されていた場合は、印刷が再開します。

ブラックインクの種類を変更する　☆顔料インクモデルのみ対応

プリンタにセットしたブラックインクを他の種類のブラックインクに変えたいときは、「Bk インク シュルイ ヘンコウ」を実行して、メッセージに従って交換します。

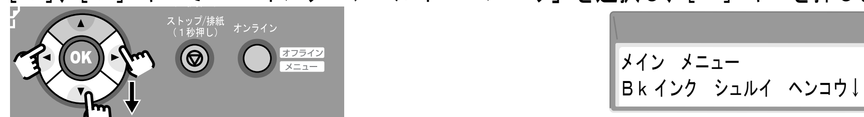
重要

- 「Bk インク　シュルイ　ヘンコウ」を実行すると、インクタンク交換後にブラックインク約 55ml、カラーインク合計約 15ml を消費します。変更前に残量が十分あるか確認してください。なるべく新品のインクタンクを使用することをお勧めします。
- メンテナンスカートリッジの警告メッセージが表示されている場合は、「Bk インク シュルイ ヘンコウ」を実行できません。先にメンテナンスカートリッジを交換してください。
- ブラックインクの種類を頻繁に交換すると、ブラックインクにカスレが生じる場合があります。その場合は、「ヘッド クリーニング B」を実施してください。

1 ［オンライン］キーを押して、「メイン　メニュー」を表示します。



2 ［◀］、［▶］キーで「Bk インク　シュルイ　ヘンコウ」を選択し、［▼］キーを押します。

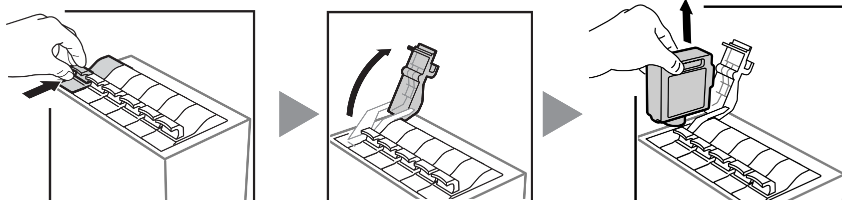


3 ［◀］、［▶］キーで「スル」を選択し、［OK］キーを押します。

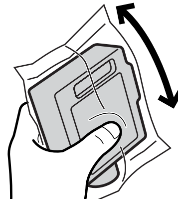


ブラックインクが吸引されます。吸引には約 3 分かかります。

4 ディスプレイに「ミギカバーヲ　アケテクダサイ」が表示されたら右後方のカバーを開き、ブラックインクタンクのレバーを押してインクタンクカバーを開いたらブラックインクタンクを取り出します。

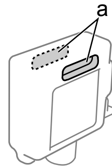


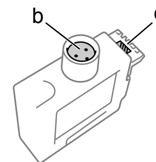
5 使用する種類のブラックインクタンクを袋のままゆっくりと7～8回振った後、袋から取り出します。



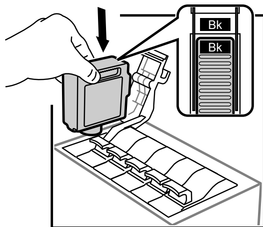
重要

- インクタンクは必ず左右のつまみ部（a）を持って取り扱ってください。
- インク供給部（b）や端子部（c）には、絶対に触れないでください。インクタンクの破損や印刷不良、周辺汚損の原因になります。

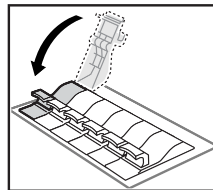




6 ラベルを奥側にしてブラックインクタンクをホルダへ差し込んで、インクタンクカバーをカチッと音がするまで押して閉じます。







7 右後方のカバーを閉じてカバー中央のくぼみを突き当たるまで押し込みます。

ディスプレイにセットしたブラックインクの種類が表示されます。

8 ブラックインクの種類を確認し、［OK］キーを押します。

●マットブラックインクの場合

```
Bk インク  シュルイ  ヘンコウ
MBk インク  タンク  デ゛スカ?
```

●フォトブラックインクの場合

```
Bk インク  シュルイ  ヘンコウ
Bk インク  タンク  デ゛スカ?
```

ブラックインクが充填されます。充填には約15分かかります。

終わると、「オンライン」状態に戻ります。

9 プリントヘッドを調整します。（→ P.46）

プリンタを清掃する

印刷品質の保持やトラブル防止のために、プリンタ本体や上カバー内部を一ヶ月に一度程度またはロール紙交換毎に清掃してください。また、フチなし印刷や小さいサイズの用紙を印刷した後、用紙を変える前にも、上カバー内のプラテンを清掃してください。
清掃するときは、次の注意を守って行ってください。



注意

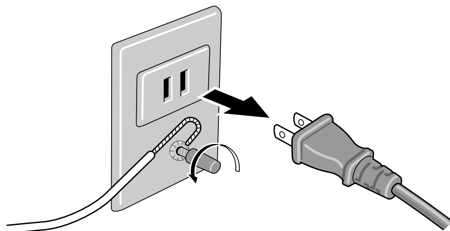
- プリンタを清掃するときは、プリンタの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源がオンになると、作動した内部の部品に触れて、けがの原因になることがあります。
- プリンタを清掃するときは、シンナーやベンジン、アルコールなどの引火性溶剤を使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になることがあります。
- 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。

1 ［電源］キーを１秒以上押して「シュウリョウシマス..」が表示されたら指を離します。



ディスプレイに「シバラク　オマチクダサイ」が表示された後、プリンタの電源がオフになります。

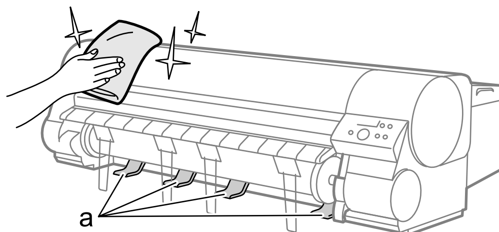
2 コンセントから電源コードを、アース端子からアースコードを取り外します。



3 プリンタ各部を清掃します。

- プリンタ本体外部

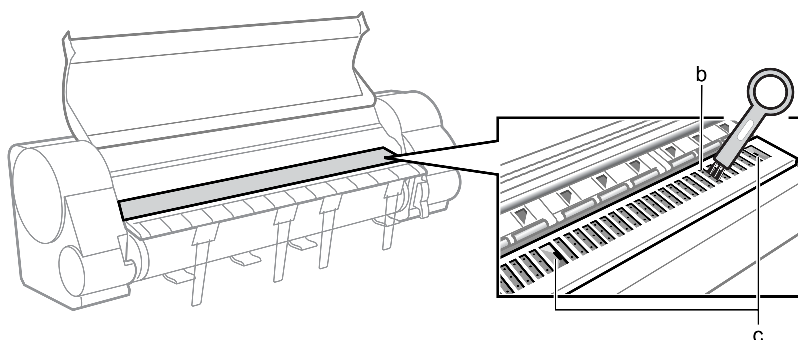
▼ 水を含ませ固くしぼった布で、プリンタの外装や給紙口 (a)、電源コードのプラグ部の汚れや紙粉を拭き取ったあと、乾いた布で乾拭きします。



4 上カバーを開き、上カバー内の各部を清掃します。

- 上カバー内部

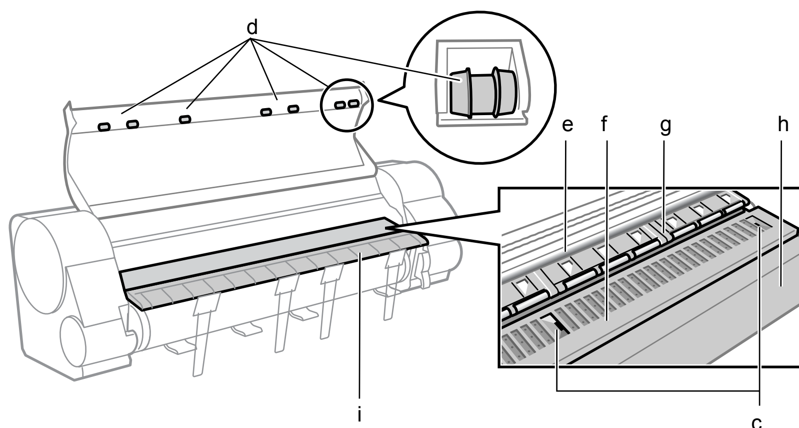
▼ プラテン上の吸引口(b)やフチなしインク受け溝(c)に紙粉が溜まっている場合は、付属のクリーナブラシで吸引口やフチなしインク受け溝にたまった紙粉を掃き除きます。



メモ

- クリーナブラシが汚れた場合は、水洗いしてください。

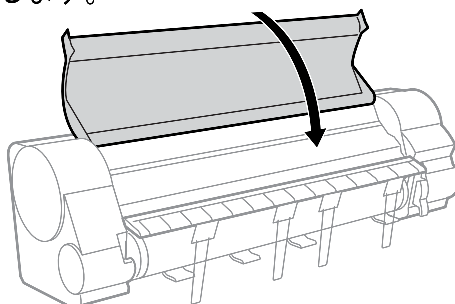
▼ 水を含ませ固くしぼった布で上カバー取っ手、上カバーローラ (d)、キャリッジシャフト (e)、プラテン全域 (f)、用紙押さえ (g)、フチなしインク受け溝 (c)、標準カッターユニット (h)、排紙ガイド (i) の汚れを拭き取ります。



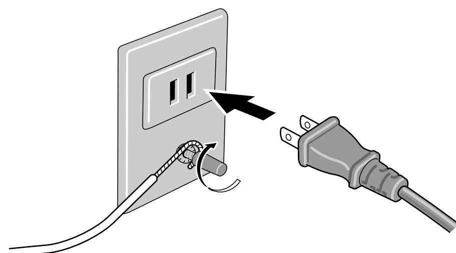
重要

- 上カバー内部を清掃するときは、乾拭きを行わないでください。静電気を帯びて汚れやすくなり、印刷品質低下の原因になります。
- フチなし印刷を行った後や小さなサイズの用紙を印刷した後は、必ず上カバー内のプラテン部を清掃してください。その他のときも、こまめにプラテン部を清掃することをおすすめします。プラテンの汚れは、用紙の裏面が汚れる原因となります。

5 上カバーを閉じます。



6 アース端子にアースコードを、コンセントに電源コードを接続します。



■印刷がかすれたり、ムラが出る場合



ノズルチェックプリントを印刷して、各ノズルがつまっていないかを確認します。印刷をする前に A3 横サイズ以上のロール紙またはカット紙をセットしてください。

1 ［オンライン］キーを押して、「メイン　メニュー」を表示します。



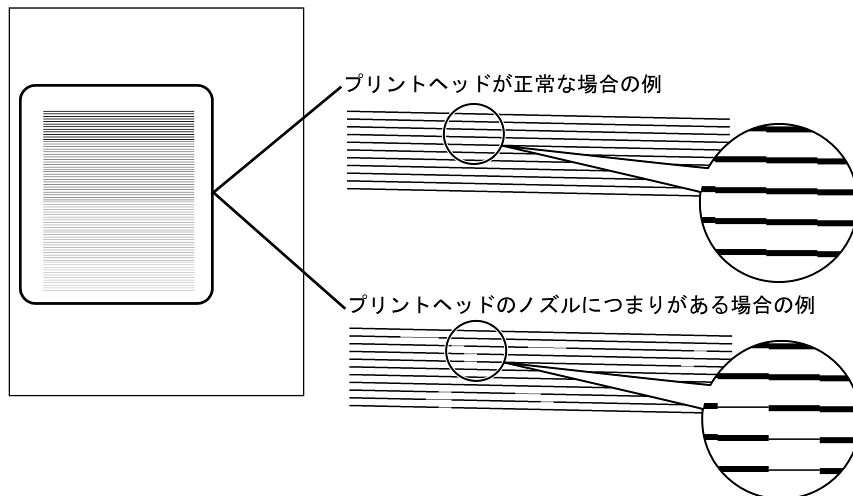
2 ［◀］、［▶］キーで「テスト　プリント」を選択し、［▼］キーを押します。



3 ［◀］、［▶］キーで「ノズルチェック　プリント」を選択し、［OK］キーを押します。



ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷が終わるとディスプレイに「オンライン」と表示され、印刷できる状態になります。



ノズルチェックパターンは、各色の横線にかすれがなければ、正常です。
線がかすれている場合は、次の操作を行って再度確認してください。

- プリントヘッドのクリーニングを実行する。
- もう一度ノズルチェックプリントを実行する。

上記の操作を２～３回行ってもかすれるときは、プリントヘッド寿命の可能性があります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルがつまっているときは、ヘッドクリーニングを行うことで回復できることがあります。

ヘッドクリーニングの種類

■ヘッドクリーニング A：

印刷がかすれた場合や、ゴミなどが付いた場合に行います。インクの消費量が少ないクリーニング方法です。クリーニング A には約 1 分 30 秒かかります。

■ヘッドクリーニング B：

インクがまったく出ない場合や、ヘッドクリーニング A を行っても改善されない場合に行います。クリーニング B には約 3 分 30 秒かかります。

重要

- クリーニングAを1回行っても良くならない場合は、クリーニングBを行ってください。それでも良くならない場合は、クリーニング B を 2 ～ 3 回繰り返してください。クリーニング B を行っても改善されない場合はプリントヘッドが故障している可能性があります。
- ヘッドクリーニング B を頻繁に行うとインクを消費しますので、ご注意ください。

ヘッドクリーニングの手順

ヘッドクリーニングは、次の手順で行います。いずれのクリーニング方法も同様の操作で行えます。

1 ［オンライン］キーを押して、「メイン　メニュー」を表示します。

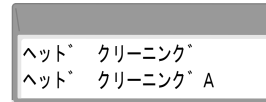


2 ［◀］、［▶］キーで「ヘッド　クリーニング」を選択し、［▼］キーを押します。



3 ［◀］、［▶］キーでヘッドクリーニング方法を選択し、［OK］キーを押します。





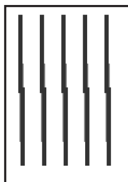
ヘッドクリーニングが始まります。終わると、ディスプレイに「オンライン」が表示され、印刷できる状態になります。

4 ノズルチェックパターンを印刷して、印刷が改善されているかどうかを確認します。

（→「印刷状態を確認する」P.42）

プリントヘッドを調整する

■印刷した縦線が歪む場合や、色ずれが起きた場合



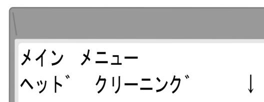


「ジドウ　ヘッドチョウセイ」を実行し、プリントヘッドの位置調整を行ってください。印刷をする前に A3 横サイズ以上のロール紙またはカット紙をセットしてください。(「シュドウ　ヘッドチョウセイ」→ユーザーズガイド第4章) ☆染料インクモデルのみ対応

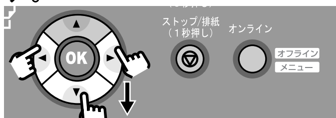
1 ［オンライン］キーを押して、「メイン　メニュー」を表示します。

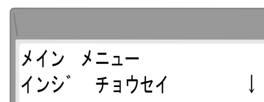




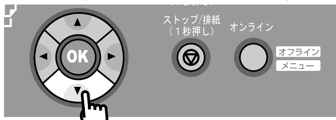


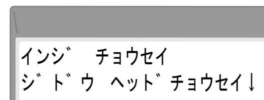
2 ［◀］、［▶］キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、［▼］キーを押します。



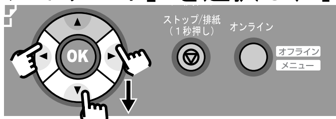


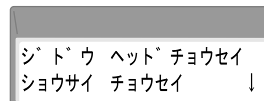
3 「ジドウ　ヘッドチョウセイ」を選択した状態で、［▼］キーを押します。





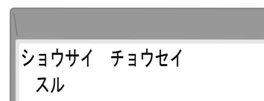
4 ［◀］、［▶］キーで「ショウサイ　チョウセイ」または「ヒョウジュン　チョウセイ」を選択し、［▼］キーを押します。





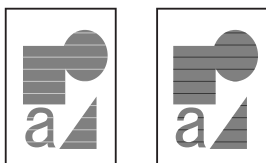
5 ［◀］、［▶］キーで「スル」を選択し、［OK］キーを押します。





プリントヘッド調整用パターンを印刷しながら印刷結果を読み取り、自動的にヘッドの調整値が設定されます。設定が終わると、オンライン状態に戻ります。

■印刷したものに白すじや色の濃いすじが入る場合



次の手順で「バンド　チョウセイ」を印刷し、用紙送り量の調整を行ってください。用紙送り量の調整を行うと、設定されている用紙種類用紙の設定値として設定されます。印刷をする前に A3 横サイズ以上のロール紙またはカット紙をセットしてください。また「バンド　チョウセイ」を行うときは、先に「カミオクリ　チョウセイ」を「バンドアワセメ　ユウセン」に設定してください。

1 ［オンライン］キーを押して、「メイン　メニュー」を表示します。



2 ［◀］、［▶］キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、［▼］キーを押します。



3 ［◀］、［▶］キーで「バンド　チョウセイ」を選択し、［▼］キーを押します。



4 ［◀］、［▶］キーで「ヒョウジュン　チョウセイ」または「ショウサイ　チョウセイ」を選択し、［▼］キーを押します。



5 ［◀］、［▶］キーで「スル」を選択し、［OK］キーを押します。



バンド調整用パターンを印刷しながら印刷結果を読み取り、自動的に用紙送り量の調整値が設定されます。設定が終わると、オンライン状態に戻ります。

メッセージが表示されたときは

エラーメッセージ	原因	処置
ロールシヲ　セットシテクダサイ	ロール紙がセットされるのを待っている。	指定したサイズおよび種類のロール紙をセットしてから用紙の種類を選択し、［OK］キーを押してください。（→ P.10）
ロールシヲ　ハズシテクダサイ	排紙されたロール紙が取り除かれるのを待っている。	排紙されたロール紙を取り除き、［オンライン］キーを押してください。
ロールシガ　ナクナリマシタ	ロール紙が無くなった。	ロール紙をセットしてから用紙の種類を選択し、［OK］キーを押してください。（→ P.10）
ロールシガ　タリマセン	ロール紙残量よりも長いサイズの印刷データを受信した。	新しいロール紙をセットしてから用紙の種類を選択し、［OK］キーを押してください。（→ P.10）
		［ストップ / 排紙］キーを 1 秒以上押して、印刷を中止してください。
カットシヲ　セットシテクダサイ	カット紙がセットされるのを待っている。	カット紙をセットしてから用紙の種類を選択して［OK］キーを押すか、印刷を中止してください。（→ P.15）
カットシヲ　ハズシテクダサイ	排紙ガイドの用紙が取り除かれるのを待っている。	排紙された用紙を取り除いてください。
カットシヲ　ハイシシテクダサイ	カット紙がセットされているときに、ロール紙の印刷データを受信した。	［ストップ / 排紙］キーを押してカット紙を排紙し、ロール紙をセットしてください。（→ P.10）
ヨウシシュルイガ　チガイマス	印刷で指定した用紙種類と、給紙元の用紙種類の設定値が合っていない。	セットした用紙の種類を確認し、操作パネルで用紙の種類を設定し直してください。（→ユーザーズガイド第 2 章）
		印刷を一旦キャンセルし、プリンタドライバで正しい用紙種類を選択して印刷し直してください。
ヨウシサイズ　ミスマッチ	フチなし印刷できないサイズの用紙がセットされている。	印刷を一旦キャンセルし、フチなし可能な幅のロール紙をセットして印刷し直してください。（→ P.25）
ヨウシ　セットイチ　フセイ	用紙のセット位置が間違っている。	10"、14"、16"、JIS B2、ARCH24 のロール紙をセットしてください。
		ロール紙をロールホルダーに正しくセットし直してください。（→ P.10）
	フチなし印刷できない用紙サイズのデータを受信した。	印刷を一旦キャンセルし、フチなし可能な用紙幅を設定して、印刷し直してください。（→ P.25）
フチナシ　フカノウ　データ	フチなし印刷できないデータを受信した。	［オンライン］キーを押すと、フチありで印刷を続行します。
		印刷を一旦キャンセルし、用紙種類や用紙サイズをフチなし可能な用紙に設定して、印刷し直してください。（→ユーザーズガイド第 3 章）
フチナシインサツ　デキマセン	斜行検知機能がオフになっている。	印刷する用紙種類の斜行検知機能を「ヒョウジュン」または「ユルメ」に設定してください。
	用紙のセット位置が違っている。	フチなし可能な幅のロール紙をセットして、印刷し直してください。（→ P.25）
		ロール紙の紙管がロールホルダーに突き当たるまでしっかりと差し込んでセットしてください。（→ P.10）
サイズヲ　ケンチ　デキマセン	用紙のセット位置がずれているか、カールした用紙がセットされている。	用紙を正しい位置にセットしてから用紙の種類を選択して［OK］キーを押してください。（→ P.10, P.14）
	プリンタ内部にゴミや汚れがある。	上カバー内部を清掃してください。（→ P.38）

エラーメッセージ	原因	処置
ヨウシガ　シャコウシテイマス	セットした用紙が斜めになっている。	ロール紙の場合は、上カバーを開いてリリースレバーを上げてから、ロール紙を一旦巻き取ります。もう一度ロール紙をセットしてから用紙の種類を選択し、［OK］キーを押してください。（→ P.10）
		カット紙の場合は、上カバーを開き、リリースレバーを後側に押して開いてカット紙を取り除きます。もう一度カット紙をセットしてから用紙の種類を選択し、［OK］キーを押してください。（→ P.14）
ヨウシガ　オオキイデス	プリンタにセットできる用紙サイズより大きな用紙がセットされている。	正しいサイズの用紙をセットし直してください。（→ P.10, P.14）
ヨウシガ　チイサイデス	プリンタにセットできる用紙サイズより小さな用紙がセットされている。	正しいサイズの用紙をセットしてから用紙の種類を選択し、［OK］キーを押してください。（→ P.10, P.14）
	パターン印刷やノズルチェック印刷に必要な用紙サイズより小さな用紙がセットされている。	A3 サイズ以上の用紙をセットしてください。
ヨウシガ　ツマリマシタ	紙づまりが発生した。	「用紙がつまったときは」（→ P.60）をご覧ください。
カットニ　シッパイシマシタ	ロール紙カット後にロール紙の先端が検知できない。	ロール紙をカッターやはさみなどで手動で切って取り除き、ロール紙をセットし直してください。（→ P.10）
カンソウ　シテイマス	用紙のインクが乾くのを待っている。	自動で排紙されるまでお待ちください。
カミオクリ　リミット..	操作パネルの［▲］キーで用紙を必要以上に巻き戻そうとした。	［▲］キーから指を離して、用紙フィードを中止してください。
ストップキーデ　カットシマス	オートカットできない用紙をセットしている。	印字面を保護するために、印字終了後にプリンタが停止します。印刷物がバスケットに落下しないように、印刷物を手で支えた上で［ストップ / 排紙］キーを押してカットしてください。
インク　ザンリョウ　カクニン	インク残量が少なくなった。	新しいインクタンクを用意してください。長尺印刷や多部数印刷を行う場合は、新しいインクタンクに交換することをお勧めします。（→ P.34）
インクタンク　コウカン	インクがなくなった。	右後方のカバーを開いて、ディスプレイに点滅表示された色を新しいインクタンクに交換し、印刷し直してください。（→ P.34）
X インクタンク　アリマセン（X は色記号）	表示された色のインクタンクが装着されていない。	表示された色のインクタンクを取り付けてください。（→ P.34）
	表示された色のインクタンクにトラブルが発生した。	表示された色の新しいインクタンクと交換してください。（→ P.34）
X インクタンク　カクニン（X は色記号）	表示された色に本プリンタで使用できないインクタンクが装着されている。	表示された色のインクタンクを取り付けてください。（→ P.34）
	表示された色のインクタンクにトラブルが発生した。	表示された色の新しいインクタンクと交換してください。（→ P.34）
インクガ　タリマセン	残量が少ないインクタンクがあるため、ヘッドクリーニング B や印刷ジョブが実行できない。	残量の少ないインクタンクを新しいインクタンクに交換してください。（→ P.34）
インクザンリョウ　フメイ	インクタンクのインク残量検知機能がオフに設定されている。	印刷を実行するたびに、このメッセージが表示されプリンタはオフラインになります。［オンライン］キーを押して印刷を続行してください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
		インク残量表示を回復したいときは、本プリンタ指定の新しいインクタンクに交換してください。（→ P.34）

エラーメッセージ	原因	処置
Bk　インクシュルイ　カクニン ☆顔料インクモデルのみ	セットした用紙にブラックインクの種類が合わない。	プリンタドライバのブラックインクの設定が正しいかどうか確認してください。（→ P.24）
		現在のブラックインクの種類で使用できない用紙をプリンタドライバで指定していないか確認してください。（→ P.23）
タンクヲ　ハズシテクダサイ	「ホンタイ　ユソウ」実行中に、インクタンクを取り外さないまま右後方のカバーを閉めている。	インクタンクを取り外してください。
メンテナンス C　リミットスグ	メンテナンスカートリッジがいっぱいになってきた。	印刷は続行されます。新しいメンテナンスカートリッジをご用意ください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
メンテナンス C　コウカン	メンテナンスカートリッジがいっぱいになった。	印刷が終わったらただちにメンテナンスカートリッジの交換を行ってください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
メンテナンス C　アリマセン	メンテナンスカートリッジが装着されていない。	メンテナンスカートリッジを取り付けてください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
メンテナンス C　カクニン	本プリンタで使用できないメンテナンスカートリッジメンテナンスカートリッジが装着されている。	新しい本プリンタ用のメンテナンスカートリッジを取り付けてください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
ウエ / ミギ / CRG カバー　シメテクダサイ	表示されたカバーが開いている。	表示されたカバーを閉じてください。
レバーヲ　モドシテクダサイ	リリースレバーが開いている。	リリースレバーを下げてください。
ヘッド　タカサ　カクニン L/M/H　→　L/M/H	プリントヘッドの高さ（下段左側の記号）が、印刷データに適した高さ（下段右側の記号）になっていない。	［オンライン］キーを押して「オフライン」を表示し、［◀］キーを 1 秒以上押してキャリッジを中央に移動してから、上カバーを開いてプリントヘッドの高さを変更してください。
		操作パネルのいずれかのキーを押した後、［◀］［▶］キーで「シナイ」を選択して［OK］キーを押すと印刷が続行されます。
チョウセイニ　シッパイシマシタ	プリントヘッドのノズルがつまっている。	用紙をセットし直し、ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を調べます。（→ P.42) プリントヘッドに異常がある場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。（→ P.44）
	プリントヘッド調整、用紙送り量の調整ができない透過性の高いフィルム系の用紙をセットしている。（→ P.46, P.47）	プリントヘッドの調整は、プリントヘッド位置調整の手動入力手順を行ってください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
		用紙送り量の調整（「バンド　チョウセイ」）は、用紙送り量の調整値の手動入力手順を行ってください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
デンゲンヲ　キッテクダサイ	上カバー内のテープやベルトストッパが取り外されていない。	電源をオフにして上カバーを開き、テープやベルトストッパを取り外した後、電源をオンにします。（→クイックスタートガイド）
	紙づまりが発生した。	「用紙がつまったときは」（→ P.60）をご覧ください。
	プリンタにトラブルが発生した。	電源をオフにし、3 秒以上待ってから電源をオンにしてください。改善されない場合は、ディスプレイ上段のメッセージをメモに書き留めて電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

エラーメッセージ	原因	処置
プリントヘッド　アリマセン	プリントヘッドが装着されていない。	プリントヘッドを取り付けてください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
プリントヘッド　エラー！	プリントヘッドにトラブルが発生した	電源をオフにし、3 秒以上待ってから電源をオンにしてください。改善されない場合は、ディスプレイ上段のメッセージをメモに書き留めて電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
プリントヘッド　カクニン	本プリンタで使用できないプリントヘッドが装着されている。	本プリンタ用のプリントヘッドを取り付けてください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
	プリントヘッドに異常がある。	上カバーを開き、キャリッジがある場合はプリントヘッドを外して、新しいプリントヘッドに交換してください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
		キャリッジがない場合は、上カバーを閉めて［オンライン］キーを押し、「ヘッド コウカン」メニューで新しいプリントヘッドに交換してください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
	印刷開始時に表示されるときは、プリントヘッドの不吐出状態が悪化している。	[ストップ] キーを押して印刷を停止し、ヘッドクリーニング B を行ってから再度印刷を実行してください。（→ P.44） それでも改善しない場合は、プリントヘッドを交換してください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
フセイナ　アタイデス	IP アドレスやサブネットマスク、デフォルトゲートウェイの設定値が合っていない。	IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定し直してください。プリンタのネットワーク情報については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。（→ユーザーズガイド第 5 章）
スケール　ヨミトリ　エラー！	キャリッジにトラブルが発生した。	上カバーを開き、上カバー内に障害物がないか確認してください。
	プリンタにトラブルが発生した。	電源をオフにし、3 秒以上待ってから電源をオンにしてください。改善されない場合は、ディスプレイ上段のメッセージをメモに書き留めて電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
ミスト　リミットスグ	プリンタのインクミスト処理がいっぱいになってきた。（ミストカウント エラー！になる直前）	印刷は続行されます。
ミスト　カウント　エラー！	プリンタのインクミスト処理が限界に達した。	ディスプレイ上段のメッセージをメモに書き留めてから電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
カッター イドウ タイムアウト	オプションカッター（丸刃カッター）が移動しない。	上カバーを開いて、オプションカッターの障害物を取り除いてください。
	オプションカッターユニットが故障している。	電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
カッターユニット ヒューズキレ	オプションカッターユニットが動作しない。	電源をオフにし、オプションカッターユニットのコネクタカバーを外して、コネクタがしっかりと接続されているか、確認してください。
	オプションカッターユニットが故障している。	電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
エラー！　nnnnnn （n は英数字）	印刷データにエラーがある。	正しく印刷されなかった場合は、設定を確認して印刷し直してください。

印刷できないときは

プリンタが正しく動作せず印刷できない場合は、次のことを確認してください。

印刷が始まらない

症状	原因	処置
エラーも何も出ない	出力先に本プリンタが選択されていない。	Windows 及び Mac OS X の場合は、印刷ダイアログの［プリンタ］で本プリンタを選択して、印刷し直してください。（→ P.16, P.18）
		Mac OS 8.6/9.x の場合は、［セレクタ］で本プリンタを選択して、印刷し直してください。（→ P.18）
	印刷キューが停止になっている。	Windows の場合は、［プリンタ］フォルダの本プリンタのアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［一時停止］を選択して一時停止を解除してください。（→ P.17）
		Mac OS 8.6/9.x の場合は、GARO Printmonitor を開いて［ファイル］メニューの［プリントキュー再開］を選択し、一時停止を解除してください。（→ P.19）
		Mac OS X の場合は、プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）を開いて［ジョブ］メニューの［ジョブを再開］を選択し、一時停止を解除してください。（→ P.20）
	Mac OS 8.6/9.x の場合、USB 接続でプリンタを共有している。	印刷するコンピュータの USB ポートまたは IEEE1394 ポートに直接接続してください。プリンタを共有したい場合は、Windows コンピュータから印刷してください。
エラーが表示された	用紙が無い。	「ロールシヲセットシテクダサイ」、「カットシヲセットシテクダサイ」が表示されている場合は、用紙をセットしてから、［OK］キーを押してください。（→ P.10, P.14）
	紙づまりが起きている。	つまった用紙を取り除いてください。（→ P.60）
	プリンタにトラブルが発生している。	エラーの原因を解決してから、［オンライン］キーを押して、オンライン状態にしてください。
	印刷中にエラーが発生している。	本体メッセージまたは Windows の場合は GARO Status Monitor、Macintosh の場合は GARO Printmonitor にエラーが表示されているか確認し、メッセージに従って問題を解決してください。（→ P.48）
	給紙元の用紙種類が設定されていない。	用紙種類が違っていた場合は、コンピュータ側で印刷中止の操作を行い、「用紙種類」を正しく設定して印刷し直してください。（→ユーザーズガイド第 2 章）
	インクが無い。	インク交換のメッセージが表示されている場合は、その色のインクタンクを交換してください。（→ P.34）
予期していないインク充填動作が始まった	前回の電源オフ時に、何らかのクリーニング動作を強制的にキャンセルした。	充填動作が終了するまで待ってください。充填動作は最大 10 分続く場合があります。

印刷が途中で止まる

症状	原因	処置
エラーが表示される	印刷中にエラーが発生している。	GARO Status Monitor または GARO Printmonitor にエラーが表示されているか確認し、メッセージに従って問題を解決してください。（→ P.48）
	印刷中にロール紙がなくなり、後端をテープ止めされているロール紙が搬送できずに止まっている。	紙づまり除去の操作方法に従って、使い終わったロール紙を取り除き、新しいロール紙に交換してください。（→ P.60, P.10）
用紙が白紙で排紙される	用紙が途中に残っていた。	不要な用紙を自動的に排紙した後、印刷できる状態になります。
	ロール紙の先端が切り揃えられた。	ロール紙をセットしたときは、先端を切り揃えるため白紙の紙片が排紙される正常な動作です。給紙準備が終わると印刷できる状態になります。
	プリントヘッドのノズルがつまっている。	ノズルチェックパターンを印刷し、プリントヘッドの状態を確認してください。ノズルがつまっている場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。（→ P.42, P.44）
	プリンタが故障している。	キヤノンお客様相談センターへ連絡してください。

ネットワークで印刷できない

症状	原因	処置
TCP/IP ネットワークから印刷できない	本プリンタの LAN ポートとケーブルが正しく接続されていない	プリンタがネットワークに正しいケーブルを使って接続されていることを確認し、プリンタの電源を入れ直してください。（→ユーザーズガイド第 5 章）
	LAN の通信方式が自動認識できない。	お使いの LAN で使用している通信方式に合わせて、操作パネルで「インタフェース　セッテイ」メニューの「Ethernet ドライバ」の各項目を設定してください。（→ユーザーズガイド第 5 章）
	TCP/IP ネットワークが正しく設定されていない。	IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。（→ユーザーズガイド第 5 章）
	印刷を行うコンピュータの設定が正しく設定されていない。	正しいプリンタドライバがインストールされているか確認する。Windows から印刷を行うには、各コンピュータにプリンタドライバがインストールされている必要があります。
		印刷を行うコンピュータの出力先が正しいポートに設定されているか確認する。出力先は、［コントロールパネル］の［プリンタ］で確認できます。
	印刷するファイル名が長すぎる。	印刷するファイル名を短くしてください。

症状	原因	処置
Macintosh ネットワークから印刷できない	本プリンタの LAN ポートとケーブルが正しく接続されていない	プリンタがネットワークに正しいケーブルを使って接続されていることを確認し、プリンタの電源を入れ直してください。
	LAN の通信方式が自動認識できない。	お使いの LAN で使用している通信方式に合わせて、操作パネルで「インタフェース　セッテイ」メニューの「Ethernet ドライバ」の各項目を設定してください。
	プリンタの AppleTalk プロトコルが有効になっていない	リモート UI または操作パネルで AppleTalk プロトコルを有効に設定してください。（→ユーザーズガイド第 5 章）
	コンピュータとプリンタが同一ネットワーク上にない。	Zeroconf 機能（Mac OS 8.6/9.x では「IP プリント（自動）」）では、ルータを超えて違うネットワーク上のプリンタに接続することはできません。コンピュータとプリンタを同じネットワークに接続してください。お使いのネットワークの設定については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
	印刷を行うコンピュータの設定が正しく設定されていない。	Mac OS 8.6/9.x の場合は、［セレクタ］で［AppleTalk］が「使用」になっていることと、［コントロールパネル］の［AppleTalk］で経由先にプリンタを接続したポート名が選択されていることを確認してください。また、［セレクタ］で［GARO Printer Driver］を選択し、［経由先］に「AppleTalk」、プリンタリストで本プリンタ名を選択し直す。
		Mac OS X の場合は、［システム環境設定］の［ネットワーク］－［接続した LAN ポート名］－［AppleTalk］パネルを表示して［AppleTalk 使用］にチェックマークが付いていることを確認してください。また、［プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）］を開き、プリンタリストに本プリンタが表示されていることを確認してください。無い場合は［追加］ボタンを押し、本プリンタを追加してください。
Mac OS 8.6 で IP プリント（自動）を選択してもプリンタが認識されない	Mac OS 8.6 の場合は、ネットワーク上のルータが認識できないと、TCP/IP による通信が行えない場合がある。	セレクタの［経由先］で［IP アドレス登録］を選択してプリンタの IP アドレスを登録し、セレクタの［経由先］で［IP プリント］を選択して登録した IP アドレスのプリンタ名を選択してください。
		セレクタの［経由先］で［AppleTalk］を選択し、プリンタ名を選択してください。
		IP プリント（自動）で動作させたい場合は、Mac OS 9.0.4 以降をお使いください。
		プリンタと Macintosh を同じサブネット内に配置して、固定 IP アドレスを割り当ててください。
		ネットワーク内に DHCP サーバがある場合は、プリンタと Macintosh を同じサブネット内に配置して、DHCP サーバから IP アドレスを割り当ててください。

症状	原因	処置
NetWare ネットワークから印刷できない	本プリンタの LAN ポートとケーブルが正しく接続されていない	プリンタがネットワークに正しいケーブルを使って接続されていることを確認し、プリンタの電源を入れ直してください。(→ユーザーズガイド第 5 章)
	LAN の通信方式が自動認識できない。	お使いの LAN で使用している通信方式に合わせて、操作パネルで「インタフェース　セッティ」メニューの「Ethernet ドライバ」の各項目を設定してください。(→ユーザーズガイド第 5 章)
	NetWare ネットワークが正しく設定されていない。	NetWare ファイルサーバが起動していることと、十分なディスクスペースがあることを確認します。
		NWADMIN、PCONSOLE のいずれかを起動し、プリントサービスが正しく設定されていることと、プリントキューが使用可能になっていることを確認します。(→ユーザーズガイド第 5 章)
		プリンタのネットワーク設定が正しく設定されていることを確認します。特に、[フレームタイプ] で有効なフレームタイプが選択されていることを確認してください。(→ユーザーズガイド第 5 章)
	印刷を行うコンピュータの設定が正しく設定されていない。	各コンピュータに正しいプリンタドライバがインストールされているか確認します。
		[コントロールパネル] の [プリンタ] で出力先が正しいプリンタに設定されているか確認します。
	NetWare サーバから他のサブネットにあるプリンタにデータを送信できない。	プリンタのプロトコル設定で NCP バーストモードをオフにしてください。
	キューサーバーモードで使用している場合、プリンタタイプが「パラレル」になっている。	プリンタタイプを「その他 / 不明」に設定してください。

思ったように印刷されないときは

印刷されるけど思った結果にならない場合は、次のことを確認してください。

印刷品質のトラブル

症状	原因	処置
印刷がかすれる	用紙の裏表が合っていない。	用紙の裏表を確認してください。印刷面でない面に印刷すると、正しい印刷品質は得られません。
	プリントヘッドのノズルがつまっている。	ノズルチェックパターンを印刷し、プリントヘッドの状態を確認してください。プリントヘッドのノズルがつまっている場合は、プリントヘッドクリーニングを行ってください。(→ P.42, P.44)
		イエローのみがかすれる場合は、操作パネルで「ヨウシノ　ショウサイセッテイ」メニューの「カスレ　カイゼン」を「オン」に設定すると、イエローインクのかすれが改善されることがあります。(→ P.30)
	インク供給針が固着し、インクがつまっている。	インクタンクを取り付けた状態で 24 時間以上放置してから、「ヘッドクリーニング　B」を行ってください。(→ P.44)
	上カバー内の右奥につまった用紙の紙片が残っている。	上カバーを閉じ、[オンライン] キーで「オフライン」を表示してから [◂] キーを 1 秒以上押してキャリッジを中央へ移動します。上カバーを開いて、右奥に残っている紙片を取り除いてください。
	フチなし印字の用紙カット時にインクが乾燥していない。	「ヨウシノ　ショウサイセッテイ」メニューの「インク　カンソウジカン」を長く設定してください。(→ P.30)
	ブラックインクタンクの種類を間違えたことがある。 ☆顔料インクモデルのみ	新品のブラックインクタンクを使って「Bk インク　シュルイ　ヘンコウ」をやり直してください。(→ P.36)
	ブラックインクの種類を頻繁に変更した。 ☆顔料インクモデルのみ	「ヘッドクリーニング　B」を行ってください。(→ P.44)
印刷がこすれる	指定した用紙種類とセットした用紙が違っている。	指定した給紙元の用紙を確認してください。違っている場合は、印刷を一旦中止して、正しい用紙をセットしてから、印刷し直してください。(→ P.10, P.14)
	ヘッド高さ調整レバーが下の位置になっている。	ヘッド高さ調整レバーを標準位置に戻してください。(→ユーザーズガイド第 2 章)
	用紙のセット不良で、用紙が波打っている。	リリースレバーを上げて、もう一度用紙の位置合わせを行ってください。(→ P.10)
	厚い用紙や波打ちが起こりやすい用紙に印刷している。	ヘッド高さ調整レバーを上の位置にしてください。(→ユーザーズガイド第 2 章)
	フチなし印刷や小さい用紙を印刷した後、プラテンが汚れている。	上カバーを開き、プラテンを清掃してください。(→ P.38)

症状	原因	処置
用紙の端が汚れる	フチなし印刷や小さな用紙を印刷した後、プラテンが汚れている。	上カバーを開き、プラテン部を清掃してください。（→ P.40）
	指定した用紙種類とセット用紙が違っている。	指定した給紙元の用紙を確認してください。違っている場合は、印刷を一旦中止して、正しい用紙をセットしてから、印刷し直してください。（→ P.10, P.14）
	用紙にしわやカールがある。	用紙のしわやカールを取ってから、セットし直してください。
	カット屑軽減機能が設定されている。	カット屑軽減機能が必要ない場合は、操作パネルでその用紙種類のカット屑軽減機能を解除してください。（→ユーザーズガイド第 4 章）
用紙の裏面が汚れる	小さなサイズの用紙を印刷した後に、大きなサイズの用紙を印刷した。	上カバー内のプラテン部を清掃してください。（→ P.40）
	フチなし印刷をした後、プラテン部を清掃しなかった。	上カバー内のプラテン部を清掃してください。（→ P.40）
黒いスジや白いスジが入る	プリントヘッドの送り調整がずれている。	操作パネルで使用する用紙種類の用紙送り量の調整を行ってください。（→ P.47）
	コンピュータからの印刷データが途切れて、スムーズに印刷を行えない。	他のアプリケーションや他のジョブを閉じてください。
合成紙に印刷すると横シマが入る ☆顔料インクモデルのみ	［印刷品質］を「標準」モードに設定している。	プリンタドライバの［印刷品質］を「きれい」または「最高」に設定してください。（→ P.23）
フォト光沢紙、フォト半光沢紙に印刷すると波状の濃淡差が現れる。	印刷パターンによっては、プリントヘッドの高さが中（標準）では、十分な画像が得られない場合があります。	ヘッド高さ調整レバーを下の位置に変更してください。但し、コート紙や普通紙などの波うちが出やすい用紙では 絶対にプリントヘッドの高さを下の位置で使用しないでください。プリンタ故障の原因となる場合があります。

印刷内容のトラブル

症状	原因	処置
罫線がずれる	プリントヘッドの位置調整が行われていない。	操作パネルでヘッドの位置調整を行ってください。（→ P.46）
	ブランクインクの種類を変更した。 ☆顔料インクモデルのみ	操作パネルでヘッドの位置調整を行ってください。（→ P.46）
意味不明の文字が印刷される	印刷データが欠落した。	プリンタとコンピュータの電源を入れ直して、印刷してください。
	本プリンタ用以外のプリンタドライバで、印刷した。	本プリンタ用のプリンタドライバで、印刷し直してください。（→ P.16, P.18）
	印刷したデータのフォントが化けている。	アプリケーションソフトで、使用しているフォントの種類や有無を確認してください。（→ソフトウェアの取扱説明書）

症状	原因	処置
用紙送り方向の長さが正確でない	「バンドアワセメ　ユウセン」になっている。	用紙の送り方向にサイズを正確に合わせたいときは、「カミオクリ　チョウセイ」項目で「ナガサ　ユウセン」を選択して「ナガサ　チョウセイ」を入力してください。用紙搬送量を0.02% の分解能で調整可能です。（→ P.30）
モノクロで印刷される	プリンタドライバがモノクロに設定されている。	プリンタドライバの［カラーモード］を「カラー」に設定して、印刷し直してください。（→プリンタドライバのヘルプ）
	カラーインクのノズルがつまっている。	ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認し、ノズルがつまっている場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。（→ P.42, P.44）
色が違って印刷される	プリンタドライバのカラー調整が行われていない。	プリンタドライバの［カラーモード］の［色設定］で色を調整してください。（→ P.23）
	コンピュータやモニタ側のカラー調整が行われていない。	モニタの色調整を行ってください。（→モニタの取扱説明書）
		色管理ソフトの設定を正しく行ってください。（→ソフトウェアの取扱説明書）
	カラーインクのノズルがつまっている。	ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認し、ノズルがつまっている場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。（→ P.42, P.44）
	違う色のインクタンクが装着されている。	操作パネルで「ホンタイ　ユソウ」を行ってプリンタ内部のインクを抜いてから、正しいインクタンクを取り付けてください。（→セットアップペーパー）
		上記の処置を行った後、ノズルチェックパターンで各インクの色がきれいに印刷されない場合は、ヘッドクリーニング　B を行ってください。（→ P.42, P.44）
	イエローのかすれが発生している。	操作パネルで「ヨウシノ　ショウサイセッテイ」メニューの「カスレ　カイゼン」を「オン」に設定すると、イエローインクのかすれが改善されることがあります。（→ P.30）
画像の端部がぼやける	用紙の吸着力が強い。	操作パネルで「ヨウシノ　ショウサイセッテイ」メニューの「キュウチャクリョク」を「ヒョウジュン」または「ヨワイ」に設定すると、改善されることがあります。ただし、高濃度印刷時には、ヘッドこすれの原因になることがあります。（→ P.30）
画像の端部が濃く印刷される	ノズルにインクが溜まっている。	プリンタドライバの［レイアウト］シートの［処理オプション］ボタンを押し、［SSC 調整］を［Level 1］に設定して、印刷し直してください。［Level 1］でも改善されない場合は、［Level 2］を選択して、印刷し直してください。ただし、この機能を使うと、画像全体の色味が変化することがありますので、色味を確認しながら印刷することをおすすめします。
印刷結果が全体に赤っぽかったり、青っぽかったりする	カラーバランスが適切でない。	機能メニューの「イロミ　チョウセイ」で Y, M, PM, C, PC, K 各色にカラーバランスを調整してください。

その他のトラブル

症状	原因	処置
インク消費が異常に多い	全面に色が入った印刷物が多い。	写真など色を塗りつぶすような印刷が多いと、インクを多く消費します。異常ではありません。
	「ヘッドクリーニング　B」を頻繁に行っている。	「ヘッドクリーニング　B」はインクを多く消費するので、異常ではありません。プリンタ輸送後や長期間プリンタを使用しなかった後、プリントヘッドのトラブル時以外は、なるべく「ヘッドクリーニング　B」を行わないことをお勧めします。
	インクの初期充填のため、インクを消費している。	初めてプリンタを使うときや再輸送後に使い始めるときは、インクタンクとヘッド間にインクの初期充填を行うため、インク残量表示がすぐ80%になることがありますが、異常ではありません。
新しいメンテナンスカートリッジに交換したのに、「MT カートリッジ　リミットスグ」のメッセージが消えない	新しいメンテナンスカートリッジがまだ認識されていない。	メンテナンスカートリッジ交換後、[インフォメーション] キーを押してください。
		メンテナンスカートリッジ交換後、印刷動作またはクリーニング動作を実行するとメッセージが消えます。
用紙をまっすぐカットできない	用紙のカット位置端部が折れ曲がっている。	用紙端部の折れ曲がりを直してください。
ロール紙が給紙口に入らない	ロール紙がカールしている。	用紙先端の左角または右角から斜めに給紙口へ差し込んだ後、用紙が平行になるように送り込んでください。
電源が入らない	電源オン状態で、電源コードが抜けた。	電源コードを抜いた状態で 3 分以上経過してから、もう一度電源コードを差し直し、電源オンしてください。
ロール紙をロードできない	ロール紙残量検知機能をオンにした状態で、トレーシングペーパー、半透明マットフィルムをセットしようとしている。	ロール紙残量検知機能をオフにして、ロール紙をセットしてください。 (→ユーザーズガイド第 2 章)

用紙がつまったときは

■紙づまりのメッセージが表示されたときは





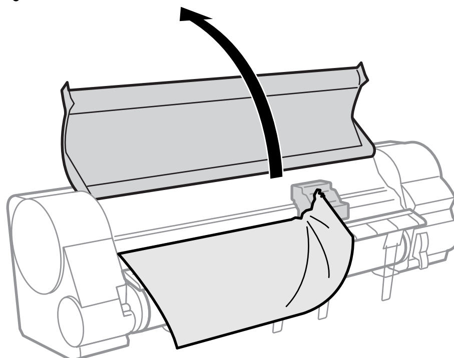
ロール紙の紙づまり除去手順

1 ［電源］キーを１秒以上押して、ディスプレイに「シュウリョウシマス..」が表示されたら指を離します。



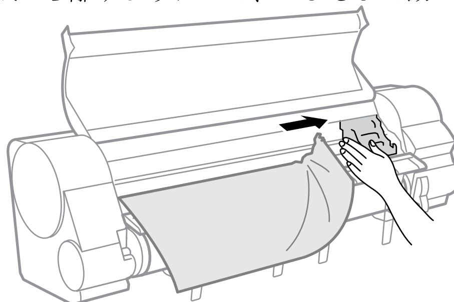
ディスプレイに「シバラク　オマチクダサイ」が表示された後、プリンタの電源がオフになります。

2 上カバーを開きます。

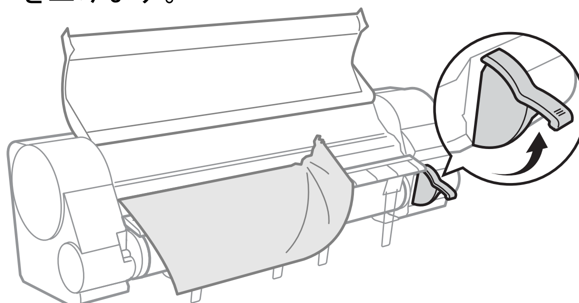


3 キャリッジが出ている場合、キャリッジを手で右端または左端まで移動します。

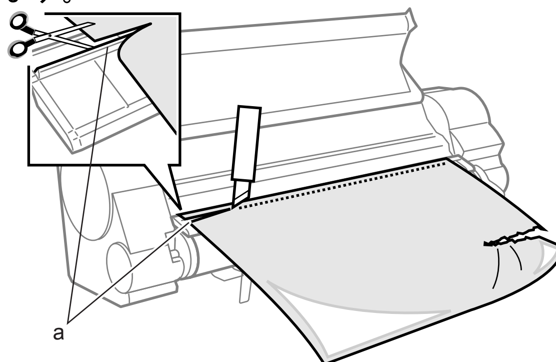
キャリッジを用紙から離すようにして、止まるまで動かしてください。



4 リリースレバーを上げます。

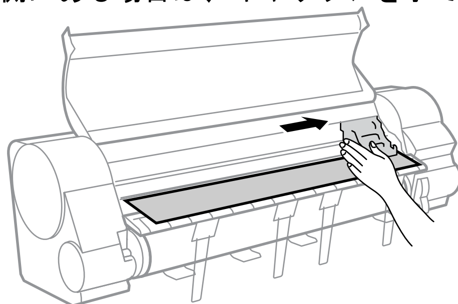


5 用紙の左右を持ってつまった用紙を前側に引き出し、カッター溝の壁 (a) に沿って印刷済みの部分やしわになっている部分をカッターもしくははさみで切り取ります。

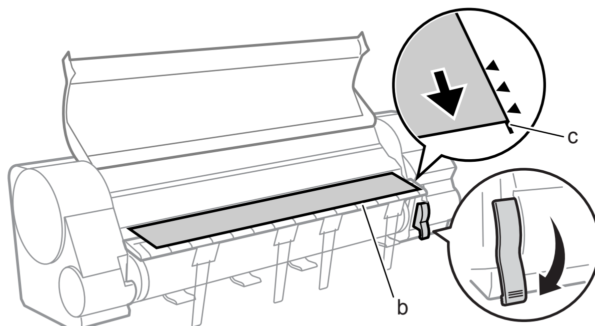


紙片などが残っていないか内部を点検してください。

6 キャリッジが左側にある場合は、キャリッジを手で右端まで移動します。



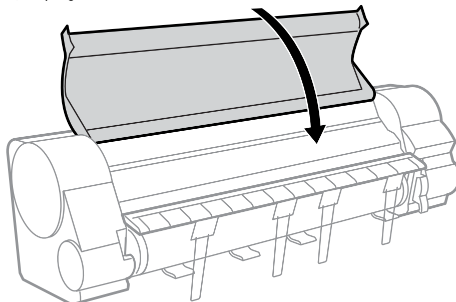
7 ロール紙の先端中央を持って排紙ガイド (b) まで軽く引きながら、ロール紙の右端を紙合わせラインの右側 (c) に合わせてセットし、リリースレバーを下げます。



重要

- ロール紙を無理に引っ張って紙合わせラインに合わせないでください。ロール紙がまっすぐ搬送されないことがあります。

8 上カバーを閉じます。



9 ［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



プリンタが起動した後ロール紙の給紙準備が始まり、完了すると印刷できる状態になります。

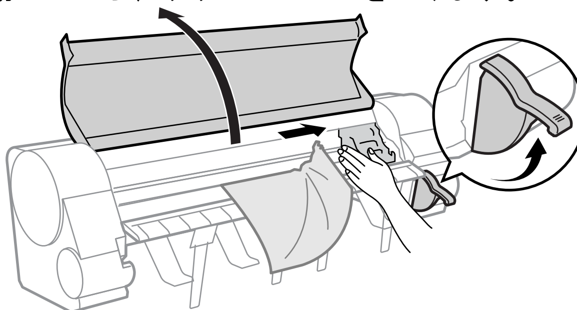
カット紙の紙づまり除去手順

1 ［電源］キーを１秒以上押して、ディスプレイに「シュウリョウシマス..」が表示されたら指を離します。

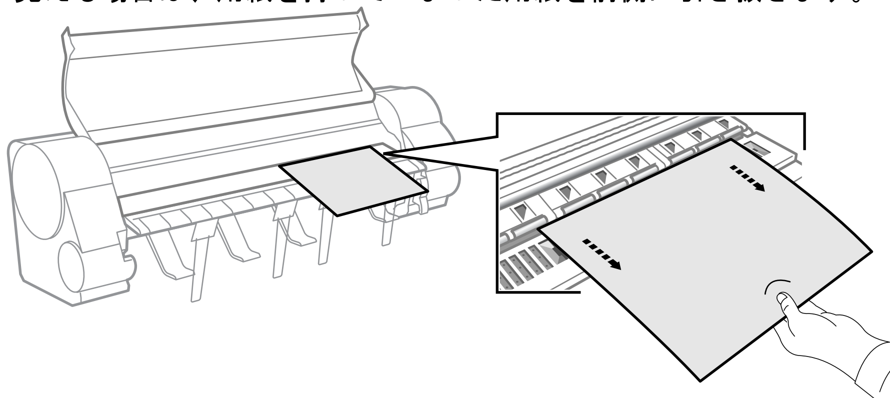


ディスプレイに「シバラク　オマチクダサイ」が表示された後、プリンタの電源がオフになります。

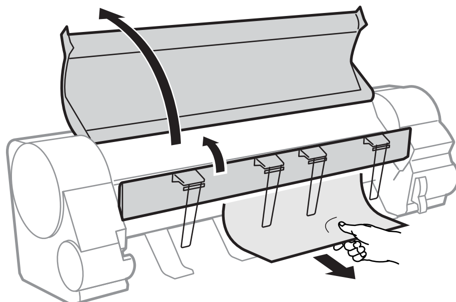
2 上カバーを開き、キャリッジが出ている場合はキャリッジを手で右端または左端まで移動してから、リリースレバーを上げます。



3 用紙が見える場合は、用紙を持ってつまった用紙を前側に引き抜きます。

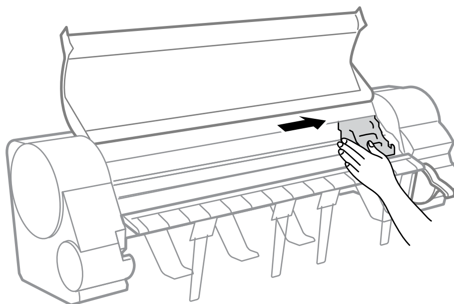


4 用紙が見えない場合は、プリンタ下側からつまった用紙を取り除きます。



紙片などが残っていないか内部を点検してください。

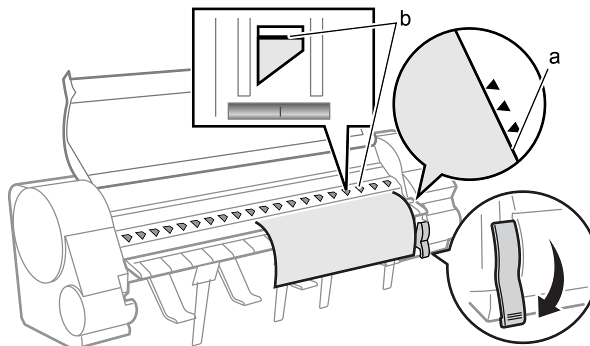
5 キャリッジが左端にある場合は、キャリッジを手で右端に突き当たるまで移動します。



6 ［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。

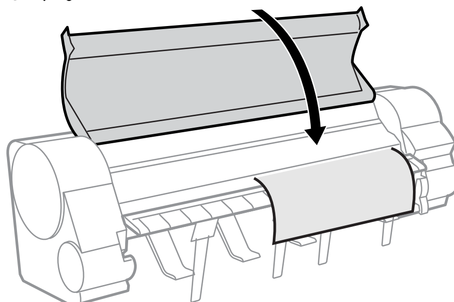


7 新しい用紙の表を上にして平行に用紙押さえの間へ差し込み、右側紙合わせライン (a) と奥側紙合わせライン (b) に合わせてセットして、リリースレバーを下げます。



カット紙を差し込むと、用紙が吸引されてプラテン上に保持されます。

8 上カバーを閉じます。



カット紙の給紙準備が始まり、完了すると印刷できる状態になります。

消耗品について

消耗品は、使い切る前にご用意いただくことをお勧めします。各消耗品の購入についてては、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

用紙			
用紙種類	・普通紙	☆・フォト光沢紙（厚口）	☆・ファインアート（フォト厚口）
	・普通紙（CAD）	☆・フォト半光沢紙（厚口）	☆・ファインアート（画材）
	・普通紙（上質）	☆・合成紙（糊無し）	☆・キャンバス（マット）
	・再生コート紙	☆・合成紙（糊付き）	☆・キャンバス（半光沢）
	・コート紙	☆・バックライトフィルム	☆・和紙
	・厚口コート紙	☆・防炎クロス	☆・色付きコート紙
	・プレミアムマット紙	☆・クロス	・トレーシングペーパー（CAD）
	・特厚コート紙	・プルーフ用紙 2	☆・半透明マットフィルム（CAD）
	・フォト光沢紙	☆・新聞プルーフ 1 ～ 3	☆・クリアフィルム（CAD）
	・フォト半光沢紙	☆・ファインアート（フォト）	
		☆ 顔料インクモデルのみ対応	★ 染料インクモデルのみ対応
ロール紙サイズ	紙幅	44 インチ (1117.6mm), 42 インチ (1066.8mm), JIS B0 (1030.0mm), ISO A0 (841.0mm), 36 インチ (914.4m m), 30 インチ (762.0m m), 24 インチ (609.6mm), ISO A1 (594.0mm), JIS B2 (515.0mm), ISO A2 (420.0mm), 16 インチ (406.4mm), 14 インチ (355.6mm), ISO A3 (297.0mm), 10 インチ (254.0mm)	
	ロール外径	150 mm 以下	
	紙管内径	2 インチ , 3 インチ	
	印刷面	表紙面	
カット紙サイズ	ポスター 44x62 インチ（1118.0 x1574.8mm）～写真六切（203.2x254.0mm）		
インクタンク		**顔料インクモデル**	**染料インクモデル**
	• イエローインク	BCI-1441Y	BCI-1411Y
	• マゼンタインク	BCI-1421M	BCI-1411M
	• フォトマゼンタインク	BCI-1421PM	BCI-1411PM
	• シアンインク	BCI-1421C	BCI-1411C
	• フォトシアンインク	BCI-1421PC	BCI-1411PC
	• フォトブラックインク	BCI-1421BK	BCI-1411BK
	• マットブラックインク	BCI-1441MBK	
メンテナンスカートリッジ			
	• メンテナンスカートリッジ MC-04（シャフトクリーナ同梱）		
プリントヘッド		**顔料インクモデル**	**染料インクモデル**
	• プリントヘッド	BC-1350	BC-1300
カッターブレード			
	• カッターブレード CT-02		
	• カッターブレード CT-04		

索引

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルにお出しください。